新京日日新聞
夕刊
十月十二日
本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用③三三二五　營業局專用③三三〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　水越內之介

洋館坪（東部國境）に於いてソ聯軍又復不法射擊

兩軍四百米の距離で對峙中

關東軍司令部發表＝十一日午前五時半滿軍監視隊矢野中尉以下十名は洋館坪（朝鮮慶源東南方）附近國境巡察中國境線附近に於てソ軍の不法射擊を受け之に應戰す、我方負傷一名を出す、その後ソ軍は兵力を增加し兩軍四、五百米を隔て相對峙中なり

十二號附近でもゲペウ不法射擊

琿春より增援隊出動

關東軍司令部發表＝十一日午後二時第十二號界標（琿春東方）附近に於て滿軍監視隊富永中尉以下五十名はゲ・ペ・ウの不法射擊を受け戰鬪中なり、琿春より增援中なるも詳細なほ不明なり

ひとの道新京支部渡邊氏取調らる

山積する取締要望の投書に新京署で調查に着手

ひとの道初代教祖御木德一氏が破廉恥罪で大阪府警察部に檢擧されて以來全國各支部に一大衝動を與へ滿洲各支部でも既に自然解散したものが二三あることは既報の通りで新京警察でも事件以來新京支部の動靜を監視するとゝもに內容の嚴重調查を續けてゐたが從來兎角の噂さが起つてゐたのみならず新京支部のよからぬ內容について頻々と市民、元信者からの投書が續々集るのに鑑み新京署高等係においては十一日朝來から色めき立ち同日午前十時ひとの道教團新京支部長渡邊正雄氏を任意出頭の形式で呼び出し午後一時半まで三時間半の長時間に亙つて取調べを行ひ身柄は一且歸宅を許されたが、なほ引續き必要に應じては支部長並びに支部幹部等の取調べが行はれる模樣である

岡田高等主任語る

右に付いて岡田高等主任は語る

渡邊新京支部長に出頭を促し十一日數時間に亙り聽取を行つたのは事實であるがその內容はまだ言へぬ、併し教祖たる御木德一に絡る醜行爲が表面化して以來兎角「ひとのみち」が世間注目の的とされてゐる樣子で同教團に對し或は個人的にもよからぬ噂や又頻々たる投書もあるので放つて置くわけにも行かず、一應出頭を求めて聽取した、或は更に具體的に調查をする樣になるかも知れぬが明言は出來ぬ

幹部、有力信者も朝詣りを廢止

支部長の迷論も今や反古同然

ひとの道新京支部ではその後朝詣りの數が減じたことは既報の通りであるが最も注目をひくのは支部幹部有力信者が同時に朝詣りをやめてゐることであるこの現象に驚いた渡邊支部長は每朝一般信者に對して

此の際信者諸氏は極めて冷靜を保つて欲しい、初代おしへ親（御木德一）のことは既に過去の人として一切を忘れて、多年信頼して來た二代目おしへ親（御木德近）をいよ／＼信じて邁進すべきだ

と說いて來てゐるが、こゝらに第一矛盾ありと觀られるのは禮拜あつて佛教あり日蓮あつて法華經あるはず、御木德一氏を過去の人として忘れてひとの道があり得べきはずはないといふ點である、なほ新京署に宛てた數多の投書の中で甚だしきもの二三を擧げると

一、『教の道を教へる人の道をなぜ取り締らぬか』
一、『神聖なる大日本帝國打倒の基たる人の道をつぶせ』
一、『伏魔殿の如き人の道の經理關係を公開されたい』云々

北支、滿洲の視察終へ重光大使東上

【下關國通】赴任を前に約三週間北支及滿洲を視察した重光駐ソ大使は澤田ニユーヨーク總領事を同道十一日午前七時半下關入港の關釜連絡船で歸來、山陽ホテルに少憩の後午前九時十五分發列車で東上したがホテルで左の如く語る

植田軍司令官、田代支那駐屯軍司令官とも意見の交換懇談を遂げ北支及び滿洲の現狀を視察したが如何に現地各方面の同胞が協力、日滿支提携に努力してゐるかを充分認識して來た、滿ソ國境に於ては紛爭も漸次減少、明朗化したことは事實である、漁業石油交涉等も好轉したとはいへ日ソ關係は之を以て明朗化したと斷ずるのは尚早のうらみがある、對ソ政策に就ては政府と打合せの上でないと言へない赴任は今月末か來月上旬頃とならう

“日支兩國交涉の重大性を痛感”

桑島局長の船中談

【長崎國通】政府の重要訓令を携行して渡支、川越大使に傳達すると共に陸海外三省出先機關より詳細現地狀況を聽取した桑島東亞局長は十二日午後一時四十分上海より長崎入港の日華連絡船長崎丸で歸國、同五時出港の同船で海路東上したが、氏は船中左の如く語つた

川越大使は勿論須磨南京總領事、及川第三艦隊司令官近藤陸戰隊司令官等とも會見現地の情勢を詳細に聽取したが、その話によつても今回の日支兩國交涉が如何に重大であるかの念を一層深めた、今後の對支交涉が圓滿に行くかどうか自分一個の考へもこの際語る譯には行かぬ、日支開戰といふ最惡のところ迄は恐らく行くまいと思ふが、然し最近又復抗日テロが漢口に頻發してゐるから南京政府が速かに徹底的に取締らぬ限り或は最惡の場合が來ぬとも斷言出來ぬ最近ロンドン・タイムスと上海デーリー・ニユースが申合せたやうに時を同じうして支那に同情的論評を掲げたのは英國政府の意向が或程度迄反映したものとして注目すべきである

主要問題に對する政府側の見解

政局一段と緊張す

【東京國通】廣田首相始め各閣僚が大演習地より歸國し政府の陣容が整備するに至つたので、政局は一段と緊張の度を示して來たが、政府は當面せる主要案件に對し大體次の如き見解並に態度を以てこれが解決に向つて積極的に乘出す事となつた

一、議會問題　要求總額卅三億を突破してゐるが、廣田首相は既に七大國策項目が決定してゐる以上軍部側でも國民生活安定に關する一般內政費にも相當程度に考慮を拂ふものと觀測して居り、然も數週間後には明年度豫算大綱を決定する事が出來ると確信してゐる模樣である

一、增稅問題　同案は現內閣の標榜する庶政一新の根幹をなす重要政策であり、從つてこれが原案實現にあくまでも萬全の策を講ぜんとしてゐるが、議會に於ては相當紛糾を覺悟し、政黨方面に對する工作は事前に夫々出身閣僚を通じてなす方針である

一、電力統制問題　本問題に就いては大演習前に既に大綱を決定して居るので、後一、二回の三相會議によつて遞信原案の民有國營の精神を內容とした電力統制案を正式に決定する模樣であり國有國營案に就ては絕對的に反對意向である

一、行政機構改革問題　軍部方面が强硬に主張してゐるだけにその處置に就ては頗る苦慮してゐるが、これに就ては適當な機會に首相が陸海兩相と會見し改めて軍部方面の情勢を聽取して最後の肚を決定するものとみられて居るが、各閣僚の意向を綜合すれば明年度豫算の編成を先決とし本問題を具體的により上げる事は議會終了後とするやう軍部兩省の諒解を求め妥協せんとしてゐる

人事往來

（來京）
▲武野與三郎氏（古河電氣）十一日國都ホテル
▲佐藤良太郎氏（滿鐵）同
▲鈴木將剛氏（陸軍大尉）同
▲鵜飼照彥氏（飛行士）同
▲藤岡櫛平氏（文部省圖書局）同
▲笠島光五郎氏（東寶映畫）同
▲齋藤繁氏（滿洲國官吏）同
▲福井和誠氏（東京工業教官）同
▲三宅三郎氏（農林省官吏）同
▲山田忠二氏（朝鮮總督府遞信局長）同
▲今井親太氏（同電氣課長）同
▲村上好氏（同官吏）同
▲秋山誠一氏（會社員）同
▲黑川精二氏（自動車業）同
大和旅館
▲鈴木兵一郎氏（國道局員）同
▲中島部隊長　同
▲片山金一氏（航空社員）同
▲高義基氏（軍人）同富士屋旅館
▲木村義一氏（商業）同
▲野田　氏（商業）同國都ホテル
▲木下金藏氏（同）同
▲宮原春守氏（建築業）同
▲相川勝六氏（朝鮮總督府財務課長）同ヤマトホテル
▲末廣道氏（官吏）同
▲麻生重幸氏（ビール會社工場長）同
▲水野虎男氏（會社員）同
▲伊藤滋氏（同）同
▲沼田英治氏（軍人）同
▲北川鐵之助氏（出版業）同
▲茶谷勇吉氏（官吏）同
▲太田政治氏（貴族院議員）同
▲渡邊千多氏（同）同
▲木庄庸三氏（大同酒精社長）同
▲エフ・ボス・ラブ氏（商人）同
▲エー・エス・ケニー氏（同）同
▲神尾弌春氏（龍江省總務廳長）同
▲長谷川太郎吉氏（會社員）同
▲多木三省氏（滿洲國官吏）同
滿蒙旅館
▲早坂慶之助氏（陸兵中佐）同
▲高橋耕三氏（同）同
▲田口實氏（會社員）同
▲吉田甯造氏（自動車業）同
▲椎原康介氏（商業）同
▲直野保郎氏（會社員）同
▲江尻宗三氏（會社員）同富士屋旅館
▲小出庸造氏（滿鐵）同
▲倉重政雄氏（新聞社員）同
▲山田長藏氏　同
▲坂本七三郎氏（鐵道總局員）同
▲畑野源一郎氏（鑛業）同
▲辻本國樓氏（同）同
▲林雄助氏（同）同
▲江口隆近氏（官吏）同
▲加藤幸一氏（同）同
▲福田稔氏（撫順公司取締役）同
▲高畑鈴彥氏（滿鐵社員）同
▲廣武敏雄氏（會社員）同
▲平岡廉平氏（軍人）同旭ホテル
▲山內友勇氏（官吏）同
▲青木周作氏（滿洲酒造社長）同
愛國ホテル
▲坪田義一氏（滿鐵）同
▲瀨川彌左衛門氏（貴族院議員）同
▲中村武氏（南滿鑛業）同
▲諸隈正治氏（千代田生命）同
▲當沼慶助氏（辯護士）同
▲土肥光男氏（商業）同太陽ホテル
▲淸水勝衞氏（建築業）同
▲渡邊伊三郎氏（商業）同
▲倉田悟氏（會社員）同
▲山下嘉七氏　同
▲後田信雄氏（滿洲國官吏）同
同新都旅館
▲原野是男氏（同）同
▲泉芳政氏（同）同
▲羽根友治氏（滿鐵）同
▲植村新太郎氏（會社員）同
▲石塚六右衛門氏（農業）同

（團體）
▲吉林兩級小學校六十二名十二日午前十一時三十分着京
▲山口縣小學校長視察團十名同午後一時哈市より着京
▲四平街女子中學生三十四名同午後一時三十分發四平街へ
▲錦州師範生六十九名同午後三時三十分大連より着京
▲模範學生六十四名同午後二時三十五分吉林へ
▲吉林省兩級中學生八十名同午後十時十五分着京
▲義士團四十七名同午前九時三十五分發吉林へ

お詫びと感謝

小八家子見學團は途中不慮の豪雨のためバス運行不能に陷り一部は十二日午前零時四十分新京驛着臨時列車にて歸京、小八家子及び小合隆部落に一泊したる一行は十二日午後零時十分新京驛着列車にて何れも無事歸京致しました、天災とはいへ皆樣に多大の御迷惑と御心配をかけましたことに就きまして深くお詫び致しますと共にバス運行不能以來團員の新京歸來まで御盡力下さいました軍政部、首都警察廳、小合隆警察署、新京驛、放送局その他小八家子天主教會に對し深く感謝の意を表する次第であります

昭和十一年十月十二日

新京日日新聞社
新京交通會社

その日く

□ソ聯また不法射擊、雨後ちの秋爽に暗影つくるニユースである
□このやうな事態の中から、國境明朗化を望めとは無理であらう、無理通すべからず
□日本はやがて政治のシーズン、政黨などでも、宣傳、示威類を飛ばせはじめた
□滿洲問題はのち程といふ政府、豫算といふ大きな餌を先づ喰つてといふ肚であらう
□盛暗ひととき—「ひとのみち」の影薄れた、みち憂つてひと何處へ行く?

乳房ある悲み（百六十九）

（緣上讀上縣）中西伊之助　作　武久　畫

襲ふ（六）

『お二人で仲よく腕を組んでゐらつしやるんだからねえ!……』

それをきくと、玉汝は赫つと全身が火照つた。その仲よく腕を組んでゐたさいふ一方の相手は、疑ひもなく榊原であらう!

『始けたでせう、それていゝのよう!』

その華代子の『よう!』と遊ッ葉にいひ放つた時、彼女の體て相手の喬の體をドンと突いた動作が、玉汝には手に取るやうに分つた。

『危い!』

さうわざと大げさに叫んだ喬は一方の壁に背をもたせたのか、壁が響いた。醉つてフラ／＼になつてゐるやうだ。

『危くてもいゝのよ! 憎らしい! そんならなぜ私が彼奴をまいてこんな宗家へ來たのさ? それが解らなきア死んでしまへ畜生!』

矢庭に女が男の體を突いたのか、再び壁土が落ちさうに響いた。

玉汝は何が何だか、頭腦が滅茶苦茶になつてしまつた。意外―そんな言葉て彼女の今の驚きを言ひ現すことさへできなかつた。頭腦がぼうつとして、眼先に火華がキラキラと閃いた。

この二人の關係―それはこの刹那の言語や動作で、必ずしも卽斷することはできないと思はれる。元來、華代子は地位ある人の人妻でありながら、何人の前でも、他の異性にたいして隨分思ひ切つた言葉使ひや振舞ひをする女である。そしてそれを少しも恥さもしない。一言目に彼女がいひ出すことは、アメリカのブルジョア夫人生活である。イギリスの上流の紳士生活である。だから、今晚の彼女のその奔放な言語振舞も、醉つた上の一時の座興であるかも知れない。―玉汝は、喬のためにも、そして叔母のためにも、さうありたいさ、心から念じた。

壁に押しつけられた男さ、押しつけた女さは、それからしばらく何事もなく靜かであつた。二人は醉ひ疲れてゐるらしい。―が次の瞬間、玉汝はまた頭腦がクラクラさした。

玉汝はその暗い四疊半から出るにも出られなかつた。彼女は椅子に腰をかけ、兩肱をテーブルに突き兩手で顏を押へながら、顫へる脚を硬く引きしめ、火になつた全身を持ちあぐんで、咽びあがる息を殺してゐた。彼女はまるで拷問の責め苦に逢つてゐるのである!

『何んだかお燗が冷て來たやうね、あれ拔いて頂戴』

女がさういつた。

『まだ飮むんですか?』

『飮むためにわざ／＼銀座で買つて來たんぢやないの? 今晚は朝まで飮むのよ!』

『驚いたな、歸らないんですか?』

『どこへかへるのさ、私のかへるところなんかないわよう! 私は魂の流人さ……』

『ばかに心細いことをいひ出したな』

『あんたなんか、私の心持が解つてたまるもんですか? あんたなんかまだ淺薄よ! さあ早くあれみんな持つて來て頂戴』

さ、男は、何か重味のあるものを、玄關から座敷のまん中へ持ち出して來て、どしりと置いた。

『このチーズ、あんた切つてくれますか?』

男がきいた。

『えゝ。切つてあげるわ、今晚だけはあんたの命令に從つてあげるわよ』

『その約束で來たんでせう』

漆黑の泥濘衝いて 二里餘の强行軍

救援隊一行の出迎提灯に 思はず擧る歡聲

新京交通會社並に本社主催小八家子見學團一行五十名は十一日午前九時半新京驛前を出發、同十一時小八家子着直ちに禮拜堂、修道院其他を見學中食を終へて午後一時小八家子を出發したが途中降雨のため小八家子—小合隆中間地點においてバス通行不能に

陥り

乘客中一部は小八家子へ引き返し他は降雨と泥濘をおかして徒歩で小合隆に到着、同五時二十分小合隆警察署より新京首都警察廳に通ずる唯一の連絡線警備電話をもつて一行の消息を報告すると共に臨時列車の運行、放送局よりニュース放送の手配方を依頼した、これより先首都警察廳では一行の歸着が遅いため午後三時半騎馬隊を編成して状況調査に出發せしめ、又交通會社では仙波營業主任をして本社々員と共に救援車に便乘せしめ同四時半小合隆に向つて出發したが、これ又途中において運行不能に陥り

連絡

つかず、かくする内に小合隆警察署よりの連絡により漸く一行の消息を知り得、首都警察廳田村警正は直ちに交通會社並に本社主腦部と連携して新京驛當局に臨時列車運行方を折衝したところ驛當局の特別の好意により同九時客車二輛連絡の特別列車を編成、食糧茶菓其他の準備を整へて、交通會社橋口專務以下同社員並に本社松本編輯局長以下本社員一行これに便乘小合隆に向けて出發一方小合隆に避難した見學團一行は小合隆警察署員の手配により一先づ支那人旅舍に分宿待期する裡に同八時四十分警備電話、ラヂオニュース等により相前後して臨

時列車 來援

の報を得たので小合隆警察署半田警務主任以下の涓ぐましい努力を謝しつゝかり集めた馬車六台に、先づ婦女子を便乘せしめ、所要により是非とも新京歸着を欲する人々は徒歩で暗夜の泥濘をついて一路小合隆驛に向つたのである、この附近一帶の治安は確立され匪賊の懸念は絶無といふことであつたが、萬一を慮つて一行の保護に當られた警備隊の指導のもとに一行七十八名は始終秩序ある行動をとつたのである、途中本社及び交通會社の各首腦部以下に出迎へられて小合隆驛着、

車中

本社松本編輯局長、橋口交通會社專務は交もゝ立つて、責任者側としてとり來つた應急措置と熱誠溢るゝ謝言を述べ一行を代表して井崎少佐は責任者側に對し其適切な措置に感謝するところあつた、かくして、十二時四十分、無事新京に歸着した、驛前には難コースをたどりついた見學團を慰勞すべく心からなる暖い飲物や菓子が調へられ又各自の家にまでバスが用意せられた

【寫眞＝一行を歡迎する小八家子小學生（上）と修道院における一行（下）】

至れり盡せりの天主教徒の厚遇

自警團、警察員の努力に感泣

バス運行不能に陥り小八家子小合隆に宿泊したものは小八家子三十九名、小合隆二十七名で、婦女子の大部分は小八家子へ引返したのであるが、小八家子へ婦女子を運ぶため特に大車（荷車）六臺が狩り集められ婦女子はこれに分乘し、殘餘はバス會社のサービスカーで運ばれた、小八家子では天主教會の先生に頼んで夕食宿泊所等を相談したところ 教會では喜んで一行を迎へ卅九名分の夕食を作るとゝもにお湯を沸して手足を洗らはして至れり盡せりの歡迎に一同を感泣させた、夕食は米飯粥、ソーメン等で腹拵へが出來溫床に部落で借り集めた夜具に包つて漸く寢についたのが午後八時二十分ごろ、

小合隆の方は總員二十七名でいづれも苦力宿泊所になつてゐる客棧に分泊して各自とも安らかに一夜の夢を結び得たこの間小八家子、小合隆間三里半は苦力二名の連絡員を雇つてたへず連絡をとり、自警團、警察署員の非常な後援をうけたことは主催者側始め一同感謝の念に打たれてゐた、明けて十一日は前日の天候は打つて變つて晴天に惠れ、小八家子班は八時出發小合隆へ向ひ十一時小合隆で落ち合つて十一時二十九分發列車で小合隆を出發した

井崎少佐 一行を代表して謝辭

明朗な笑を滿面に浮べて無事到着した一行を寛城子まで出迎へた本社松本編輯局長は車内で一同にお詫びの辭を述べたのに對して列車が新京驛ホームに到着するや一行を代表して軍政部步兵少佐井崎於菟彦氏からこれに對して謝辭あり一同は零時半新京驛で解散した

歓待に報ひて 天主教會へ寄附

淨財に感激の神父と固き握手

小八家子に宿泊した婦女子は當夜教會の神父、部落民から寄せられた同情、厚意に痛く感激され十一日夜誰いふとなしに淨財を投げて天主教會へ寄附しやうとの話が纏り一同は思ひくに出し合せ十三圓六十五錢の金を翌朝別れに際してこれを神父に甚だ失禮ですがこれは昨夜以來の皆さまの御厚情に對する謝禮の意味で教會に寄附したいからお受けとり下さいと申し出ると神父も感激し固い握手を交はされた斯樣な幾多生れた美談の中にまたしても交通會社係員齋藤三郎氏の必死の活動振りには一同感謝の念に耐へず口を揃へて齋藤氏を絶賞するなど涙ぐましい光景が演ぜられた

遺骨六一体着京

通夜の上あす故國へ

九月末濱江省濱縣唐頭山附近に於る皇軍の大討匪行に名譽の戰死を遂げた山岡部隊杉本勇吉少佐の遺骨を始め北滿各地の戰鬪に護國の人柱となつた勇士の遺骨五十三體は十二日午後三時二十分着列車にてハルビンより到着する豫定である、又京圖線沿線で同じく匪賊討伐中名譽の戰死を遂げた勇士の遺骨八體も十二日午後六時卅五分着列車で到着する筈である、この兩方面より送られて來る遺骨は同夜八時より新京太子堂に於てお通夜が營まれた後何れも十三日午前九時三十分發列車で大連經由故國へ向け悲しき凱旋の途に就く筈である

氣溫頓に降下 今朝零度六分

霜置く鋪道に初冬風景展開

何時までも小春日和の天候に惠まれてゐた本年も十一日の時雨から急に氣溫が降つて十二日の最低氣溫は零下零度六分を示し降霜があり市民はオーバーや襟卷で丸くなつて歩いてゐるのも國都の初冬風景である、なほ新京の十月上旬の平均溫度は九度八となつてゐるが本年十一度八分といふから例年に比べるとこれでも幾分暖いわけである、

新京キネマ小火

けふ一時四十五分新京キネマ三階從業員寢室より出火、直ちに消防隊が馳せつけ一部壁を燒いたのみで消止めたが、折から映畫觀覽のため詰めてゐた人々の避難と、[illegible]劇場の場所柄とて一時は非常な混雜を呈した、人畜の被害はなき模樣

無職無頼捕る

原籍秋田縣雄勝郡湯澤町新京永樂町三丁目永樂莊無職河村昇（二五）は九月五日來京、職はなく金に窮して新發屯方面大林組、大興公司現場、滿蒙毛織現場を訪れて懐中に短刀をひそめては金錢を强要してゐたが屆出でにより十一日午後三時ごろ滿蒙毛織現場附近で谷本刑事が逮捕した

日本武德會弓道 昇段審査會

大日本武德會弓道昇段審査會は十一日午前八時から技術、學科に別けて滿鐵新京弓道々場及び武德會新京支部で施行された、參加者は新京、四平街、公主嶺、吉林、ハルビンから六十六名の選手が集り午後四時終了した

六大學リーグ 早大勝つ 早立第二回戰 4A—2

【東京國通】東京大學野球リーグ早立二回戰は十一日午前十一時半から神宮球場で立教先攻で四A對二で早大勝つ 閉戰一時四十分

立教 000001100—2
早大 00010012A—4A

法政大勝 法帝二回戰 10—1

【東京國通】法帝第二回戰は午後一時十五分から法政先攻で開始、十對一で法政再勝閉戰四時十三分

法政 000340012—10
帝大 000100000—1

あす（十三日）

▲縞風會滿洲部會總會、公會堂 ▲朝日座開館、午後六時無料公開

※…今晩の主なる演藝放送…※

▲六・三〇講演「オリムピックより歸りて」（東京）▲七・〇〇俚謠めぐり（鹿兒島）吉本はる外 ▲七・一二箏曲と尺八＝新京公會堂より中繼＝久本玄智外 ▲七・五〇浪花節「金子市と三千歲」（東京）木村友衞

明日の天氣 西の風晴一時曇り
日の出 前 五時五一分
日の入 後 五時五九分
月の出 前 三時三七分
月の入 後 三時三七分
けふの氣溫 最高 八度五 最低 〇度六

煤煙防止紙上座談會（八）

煤煙防止の必要と方法及び對策（二）

滿洲國國務院營繕需品局 河瀨壽美雄

煤煙の有害作用

煤煙を降下煤煙と浮遊煤煙とに分けておりまして浮遊煤煙は吾人の保健上に重大性を有しておりまして普通の人で每呼吸五〇〇立方米の空氣を吸ひますから一日で一四四〇立方米でありますます此の多量の空氣が汚染されて居るならば寒心すべきでありましてこの空氣の問題は冬の煤煙問題のみならず夏の浮遊塵芥についても心すべき問題でありますして滿洲では特にこれに對する設備に細心の注意を要しませう、飲料水でありますと各人可なり注意して一寸でも濁つた水は飲みませんが空氣ですと案外平氣でありますのは皆さんも御氣付と存じます、其の影響を簡單に申しますと吾人の

保健上に 及ぼす影響

直接影響として、固形物又は瓦斯分の吸入による肺臟内沈着と呼吸器粘膜の刺戟でありまして急性肺炎の死亡率を増加し其の他の呼吸器病を惡化すると謂はれます、間接影響として窓の開閉を嫌つて換氣を惡くし室内空氣を汚染します、吸濕性を帶びて濃霧を生ぜしめ紫外線の量を減じて生物へ惡影響を與へます、降下煤煙の

産業經濟上に 及ぼす影響

直接影響として煤が植物の氣孔を塞ぎ蒸散作用並に瓦斯代謝の門戸を閉じます煤が葉に膠着して日光の强度を下げ炭酸瓦斯の同化作用を害しますこれは煤煙中に含まるる酸の作用であります、間接影響として煤煙の爲めの太陽光線の減弱と土壤中に侵入する不純物の影響を謂はれております

都市の美觀上に 及ぼす影響

亞硫酸瓦斯其の他酸類及煤による建築材料の腐蝕及汚損であります、經濟上に及ぼす影響は、燃料利用の見地からも市民生活の見地からも申上げる余地もない程明白でありまして新京の降煤量及煙害等に就いては過般來幾度も紙上に發表されましたからこゝで略致します、結局石炭を如何に不經濟に消費しつゝあるかを知り煤煙防止對策を講じなければならぬ事實を充分に示して居ります

煤煙防止の効果は工場煤煙は著しく且つ早く徹底的に減少させることが出來ますが家庭煤煙の減少は其處に幾多の困難がありまして效果は甚だ緩慢であると思はれます

大阪は煤煙防止規則を一九三二年に發布しましたが一九二八年頃から大いに宣傳をやつて居りましたので九年間に四割九分を減じました 英國の「グラスゴー」では最初の九年間に五割を減じ更に九年後即ち規則實施十八年後には六割を減じたと謂われます 此等の成績は市民の自覺如何に依りまして煤煙がどれ程改善されるものであるかを如實に物語るものであります

煤煙防止の方法及對策に就て

此の問題は紙上で詳細を盡すことは所詮困難でありますが極く概要を申述べます、先づ最初に燃燒の事を簡單に申しますと一般に燃燒と稱するのは可燃燒物質が遊離酸素と化合する現象を謂ひます、そして燃燒には完全燃燒と不完全燃燒との二つの形體を現はすものであります

煤煙の生成

今一定量の石炭を火中に投げ入れたとしたならば次の現象が起ります

（イ）石炭は爐内の熱によつて揮發分を發生する

（ロ）揮發物は酸素と化合して燃燒をはじめ一部は完全に他の部分は不完全に或は全く燃燒しないで煙突から出てしまう

（ハ）石炭中の揮發物を發散した殘餘の骸炭部は更に酸素と化合して完全に或は不完全に燃燒を續け最後に灰分を殘して燃燒を終ります

この樣に燃燒の初めは先づ多量の揮發物質を發散するものでありますがこの揮發分は撫順中塊炭では三八—三九％の多量であります、然るに此の揮發分は炭素と水素の複雜な化合物で一般に多量の酸素と化合すれば完全に燃燒し得るものでありますが其の酸素との接觸が不十分な場合とか供給が不足するとかによつて之等は一部不完全に燃燒し或は全く燃燒しないで煙道内へ吸引せられて冷やされ發火溫度に達せず遂に炭素を分離したまま黑煙として煙突から排出されます、之れが一般に煤煙の組成として認められるものであります

煤煙の防止

以上申述べました樣に煤煙は可燃性物質が不完全燃燒をした結果遊離炭素を分離する事によつて生ずるものでありますから煤煙を防止するにはこの遊離炭素を全く發生させないか又は發生しても之れを更に燃燒させるかの方法によるより外ありません、石炭は爐内に投入されると先づ乾燥されまして攝氏三〇〇度位で「水素」「メタン」等の瓦斯を出しますこれは所謂瓦斯でよく燃えます、次に四〇〇—六〇〇度附近で乾溜されまして「タール質」の炭水化物を出して「コークス」を殘しますこの「タール質」の炭水化物は六〇〇—一、〇〇〇度の高溫度でなければ燃えません、六〇〇度以下では水素と炭素とに分解して水素は燃えて炭素の微粒子が空中に放散されるのでありますから一般には爐上で炭素を遊離せしめない樣に完全に燃燒せしむるか又は遊離した炭素を高溫を維持する爐内で完全に燃燒せしめる方法を考究しなければなりません

映畫と演藝

新裝なつた朝日座 愈よあす開館

=初日は一般に無料開放=

朝日通り大馬路角に新築中であつた朝日座は既報の如く愈よ明十三日より開館、當日は開館披露興行として午後六時より一般に無料開放し十四日より本興行に移ることになつたが、新京における最初の二番館としてこれが此の土地の映畫界に及ぼす影響には少からざるものありとして興味がそゝがれる、披露興行番組は左の如し

▽パラマウント「暴君ネロ」セシル・B・デミルの監督作品でクローデット・コルベール、フレデリック・マーチ、チヤールス・ロートン、エリツサ・ランデイ等の主演するスペクタクルもの、羅馬に火を殺ちて快哉の詩を吟する暴君ネロの虐政下に美しくも力強く散つて行つた若き男女の戀愛を謳歌したバ社全盛時代の雄作

▽ユニバーサル「征空重爆撃」クルスティ・ギヤバンヌの監督する作品でジヤツク・ホルト、アントニオ・モレオ、モナ・バリイ等を配して豪快な飛行大尉ケントの活躍を空中戰の勇壯なスリルを點綴しつゝ描き出した空のメロドラマ

▽PCL「エノケンの近藤勇」山本嘉次郎の監督する時代劇で、榎本健一の他に二村定一、丸山定夫、御田貞一、高尾光子等お馴染みの顔ぶれを配して新撰組隊長近藤勇の活躍を徹頭徹尾カリカチユアライズする

阪妻記念映畫「風流小唄侍」

新興キネマの輝しき創立四周年記念興行は、激讃を博して其の第一陣の幕を切つたがこれに續いて第二回の記念大興行は高田稔の記念映畫「兄の誕生日」に並んで、阪妻の記念映畫「風流小唄侍」の二本と決定、この程完成し封切が期待されてゐる、これは講談倶樂部に連載された原巖氏の作を新人沖博文が監督せる時代映畫稀有の大作で主演阪東妻三郎が得意の大殺陣と長槍を拔ひ風流小唄を口づさむ興味滿點作で、特別出演には新派舞臺より筑波雪子と月宮乙女、歌舞伎より中村吉藏、吉次の名優が應援し、阪妻プロ總動員の絢爛篇とされてゐる

松竹キネマ 松竹興行を合併

【東京國通】松竹キネマ株式會社では十日午前重役會議を開催して松竹興行株式會社合併の重要議案を可決した、右の結果松竹キネマの資本金は一千八百萬圓から一躍三千七百四十萬一千二百五十圓の老大なものなるか最近日活東寶ブロツクが結成された折柄突然の合併は業界に非常な衝動を與へてゐる

「夜の空を行く」東和商事獲得

歐洲に於ける航空映畫の勃興は益々盛んになつてゐるが、大作「レ・ミゼラブル」を作つて、名實共に佛蘭西一の大監督といふ折紙をつけられたレイモン・ベルナールが「夜間飛行」「南方飛行便」を書いて當代一の飛行小説家と言はれてゐるサン・テグジユペリに依頼して執筆を乞ふた「夜の空を行く」(原名アンヌマリ)は佛蘭西の生んだ空中映畫の傑作として目下好評を博してゐるが、これは逸早くも東和商事が契約し近く吾がスクリーンを飾ることになつた、これは航空輸送に從事する六人の飛行士と美しい女流飛行士の間に起つた戀と冒險とスリルのロマンス、主役アナベラをめぐつてピエール・リシヤール・ウイルム、ジヤン・ミユラの人氣俳優が共演してゐる、これは東和商事が今秋のアナウンスメントに發表した作品に次いで新たに一九三七年の第一彈として提供する事に決定したものである

海外映畫短信

△カオワクスのワーナー・オートランドはチヤーリイ・チヤン・シリーズの第三回作「オペラにおけるチヤーリイ・チヤン」でボリス・カーロフと共演する

△コロムビア映畫と新契約を結んだドロレス・デル・リオの第一回作はリチヤード・デイツクス、チエスター・モリスとの共演になる「深淵」と決定した、監督アール・C・ケントン

尺八の晴風 トーキー製作

尺八界の名流吉田晴風氏は大の映畫ファンで評判作品はかゝさず見てゐるが、興味がかうじて自ら有意義なトーキーを製作しようと思藻を練ること一ケ月半『海と山』の幻想曲を創作し、この曲に海と山の風景及びそこに色どられる風物をモンタージユして理想的な短篇を完成し、海外にも新日本音樂のよさを示す一面我國のすぐれた風光美を見せようと決心した、そしてこの計畫に大贊成の日大藝術科々長松原寛博士は進んで製作指導に當り、外務省文化部國際映畫協會主事近藤春雄氏が曲にふさはい臺本を執筆し、前田晴康氏が企畫指導、監督編輯は前阪妻映畫の東隆史氏カメラは入江プロの三浦光雄技師がクランク擔當を買つて出たかくて海は南豆の熱川白濱房總犬吠岬にロケを行ひ、山は上州澤渡で點景人物として花柳壽美の好意から彼女の實妹壽訪きくさん(二〇)と祝藏弟子小林智惠子さん(二一)の二人が出演して華やかなロケを終つた、この現像が終ると共に一流交響團が吉田晴風氏の尺八を加へて演奏、多分W・E式によつて錄音、本月

▽春のパレード

△獨ファンニア・ユニバーサル映畫、「青い果實」「ベエテルの歡び」の花形フランチエスカ・ガールの主演する映畫で相手役には「黑騎士」のウオルフ・アルバハ・レテイーが出演、排納に出て來たハンガリーの美しい少女と陸軍々樂隊の青年鼓手との甘くも愉しい戀愛交渉を綴る、原作はエルンスト・マリユシカが書き自らこれを脚色、監督にはゲツツ・フオン・ボルヴアリーが擔つたもの、音樂はロバート・スートルツ、キヤメラはステフアン・アイベンが夫々擔當主演者を助けてパウル・ヘルビガー、アデレー・ザンドロツク等が出演、專らフランチエスカ・ガールの新鮮味を玩味すべき作品、豐樂劇場、新京キネマ十二日封切、寫眞は主役二人

仙人掌

近頃流行の宮本三郎描くところのヲンナの子によく似たタイプを見付けた、朝日座の西の方にあるオリムピツクの夏江くんがそれである▲こゝのけい子君は以前奉天の帝國會館といふ店にゐたのであるまるい顔をしておつとりと構へてゐるが夜が更けて來ればしんみりと語らうと言つた趣きがある▲むかしモナミにゐたみどり君、溫泉閣で日本髮など結つて元氣です今はしげ子と言ふ由—豐富な話題を持つてゐます▲松竹の女給さん六名下九台まで出張サービスしたところを目の早い仙人掌子が書いたことから▲翌日早速こわいおぢさんに呼び出されてお目玉喰つてゐた、そんな積りではなかつたのです、仙人掌子の筆禍、こゝに謹んでお詫び申上げます、にしてもこわいおぢさんは人が惡い!

音

新京始めての二番館朝日座愈よあすから開館▼「エノケンの近藤勇」「暴君ネロ」「征空重爆撃」と三本並べたところ、題名からして甚だ鼻息の荒いものがある、此の調子で押通せば國都映畫戰線の異狀必然、一番館への影響が如何なる形で現はれるか見ものである▼時も時、政府では映畫の統制を具體化せんとしつゝある秋、此の土地の映畫經營者の思考は多岐に亘つて錯雜する▼更に演藝館の再開館を繞る暗躍も漸次表面化しつゝあり、今や國都の娛樂機構は再度の轉換を招來せんとしつゝある、經營者諸彥の心臟は果して正常であらうか?

十月十三日　舊八月廿八日
火曜 戊辰 大安 破 翼宿

●一白の人 思ひ惑ふて何事も虻蜂取らずに終る警戒日 丁と辛と癸が吉
●二黒の人 心靜かに成行に任すが安全新計畫は失敗す 丙と丁と申が吉
●三碧の人 自重すれば災を免れ福祿廻り來ること近し 丙と辛と戌が吉
●四綠の人 不滿を抱かず自己の分限に安んずるが第一 庚と辛と戌が吉
●五黄の人 本業以外に手を染むれば傷の付くことあり 申と壬と癸が吉
●六白の人 才力以上の企ては失敗を招く事定業は大吉 巳と丙と申が吉
●七赤の人 將來の計を樹つるに最良の日家道繁榮の兆 己と丁と申が吉
●八白の人 急ぎて邪路に踏み入らぬ樣直進するが肝要 甲と乙と申が吉
●九紫の人 苦勞を重ね滯り勝ちなりし事も成就する日 庚と辛と丑が吉

朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
定價 本紙一部五錢 一ケ月壹圓 郵税 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)二二一五 營業部專用(3)二三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水盤内之介

不法射撃事件に對し外交部近く嚴重抗議
特派員施履本氏を通じて駐哈ス總領事に提出

東部國境洋館坪並に十二號界標附近において十一日ソ聯兵が滿洲國軍を不法射撃し滿洲國軍に戰死四名、負傷六名を出さしめた事件について滿洲國外交部では一兩日中にソ聯側に嚴重抗議を發すること〻なつた、右抗議は外交部北滿特派員施履本氏より哈爾濱總領事スラウツキー氏に對して提出せしむる筈であるが、滿ソ國境問題漸く解決への曙光をみんとする折柄ソ軍の不法射撃により今次の事件を惹起せることは頗る遺憾としてゐる

滿、ソ東部國境の兩軍衝突事件後報

關東軍發表＝十一日東部國境朝鮮慶源東南方洋館坪並に琿春東方十二號界標附近に於るソ聯の不法射撃による滿ソ兩軍の衝突事件後報は左の如くである

一、洋館坪事件
ソ聯軍は兵力五十名を漸次百五十名に増加せるも滿軍も亦増援を求めて對峙したが十二日午前九時に至り兩軍とも引揚げた
滿軍の損害は既報の如く負傷一名、ソ聯軍は負傷六、七名である

二、十二號界標事件
イ、蘇聯軍は二百名を算し歩兵砲を以て滿軍を砲撃し滿軍も亦日本軍卅六名の増援を求めて應戰、十一日午後五時半戰鬪を中止したが同八時半ソ聯軍は退却した
ロ、滿軍側損害戰死四名、負傷五名

朝鮮軍司令部發表

【京城國通】朝鮮軍司令部發表＝十一日朝及び夕、間島省滿ソ國境二ケ所において滿洲國々境監視隊とソ聯ゲ・ペ・ウとの間に衝突事件あり、その大要左の如し

一、十一日朝五時頃古城對岸洋館坪と九沙坪との中間ソ滿國境附近において約一ケ分隊が國境監視中ゲ・ペ・ウ部隊より射撃を受け之に應戰中、國境監視隊側は負傷兵一名を出せり、彼も相當の被害を受け、その現認せる死傷者は八名あり、滿洲國、ソ聯側は相互に兵を増加し目下監視哨は洋館坪にありて兵舍内にあるゲ・ペ・ウと對峙中なり、その距離約五百米

二、十一日午後二時頃馬滴達東南方十二號界標附近において滿洲國々境監視隊が國境監視中ゲ・ペ・ウより射撃を受け、監視隊は一名の戰死者を出せり、彼の損害不明なり、彼我交戰は十一日夕五時半以來中止し國境線を挾んで約二百米をひらき待機中なり

三、我軍においては夫々萬全の對策を講じつ〻あり

對滿投資促進のため政府株拂込要望
軍部側の强硬意見

滿鐵の一

【東京國通】滿鐵の政府持株未拂込金の徴收に關し佐々木理事は關係各方面の諒解を求めて居るが、政府としては財政難の折柄赤字公債によつて拂込に應ずべきか否かに就き二の足を踏んで居る形である、之に對し軍部側では

一、對滿投資促進は政府に於て重要國策の一項として實現を期し、又馬場藏相は各方面に滿洲の産業開發勸奬に努めて居る所から見ても適當の方法に就て考慮すべきであつて大藏當局は現在の財政狀態からして拂込みを拒否する如く傳へられて居るがまだ關係當局に折衝も行はれざる今日直ちに拒否するが如きことはあり得べからざる事と見られる

一、又滿鐵は半官半民の國策會社であり同社の事業計畫は重要國策の一部として政府に於てもその計畫は支障なく遂行せしむべきであるとして政府は特殊未拂込金の一部拂込、社債の肩替り等の方法に依り同社の事業計畫を遂行せしむべきであるとの强硬意向を有して居る、尚は右問題に就ては兩三日中に關係各省事務當局の連絡會議を開き協議する事になつて居る

留日學生指導協議會 十一日開催

【東京國通】滿洲國の在日留學生指導方針確定に關する現地協議會は十一日午前十一時より駐日滿洲國大使館に於て開催

滿洲國政府側筒井外交部宣化司長、源田總務廳人事處長、都富文教部學務司長、關口蒙政部總務司長、關東軍側吉岡參謀、陸軍省側三品大尉、大使館側于、松井兩參事官、紀、山本兩事務官及び平田學生會館長其他井上善隣協會長、廣吉協和會東京駐在員等が出席

前後七時間に亘つて協議を重ねた結果、滿洲國が留學生を派遣するのは單に滿洲國における文化の向上を圖るのみならず將來滿洲國の中堅分子として活躍すべき重要な役割を屬課して留學せしめて居るものであるから之が指導監督に當つて從來より一層嚴重にし不良學生の一掃を期すると共に嚴罰主義を以て臨む事となつた、既に滿洲國政府に於ては之を國策として取入れ、留學生の派遣方針に關しては去る九月十七日勅令を以て官私費を問はず政府の認可制度を採用積極的に乘出して居るが之が實現に關しては直接間接に指導の任に當つて居る日本關係當局並に諸學校に對し右の方針を傳へ協力を求める事となつた

滿洲國三省長首相に挨拶

【東京國通】行政狀況視察の爲め來朝した吉林省李銘書、熱河省劉夢庚、黑河省鑲輔三省長は滿洲國大使館員の案内で十二日午前十時首相官邸に廣田首相を訪問來朝の挨拶を述べ懇談の後同卅分辭去した

四川共産軍合流し寧夏省境に侵入
赤色ルート建設を企圖

【上海十二日發國通】南京政府が困難なる内外諸問題に逢着し剿匪工作が消極的になつた間隙に乘じ四川の共産軍は完全に合流して寧夏省境に進入し外蒙古に通ずる赤色ルート建設を企圖して居る、西安より當地に達した確報に依れば四川共産軍は八月上旬以來中央軍の包圍攻撃を警戒し逐次陝西省南部に移動を開始したが、張學良軍のため進路を阻止されたので再び四川省東北部に退却し中央軍の到着以前に賀龍、徐向前部隊は完全に合流、更に朱毛、徐向前、蕭克、賀龍の合流共産軍（約五萬）は會寧より北進目下渭河を渡つて北進、通渭、馬營一帶を徘徊して居る、其後の情報に依れば彼等は更に北進して寧夏省境に侵入、外蒙に通ずる赤色ルートを建設すべく企圖して居ると

閘北の住民 デマに怯へて引越騷ぎ

【上海十二日發國通】海寧路事件以來閘北はデマの嵐に吹きまくられ公安局の引越しに對する阻止は全く效を奏さず遂に家財道具を人力車或はトラックに積込んで夜を日についで引越行列は流れ出したが工部局の調査に依れば大體二萬五千人といはれ内六千人は佛租界内に、五千人は郷里へ一萬四千人は共同租界内に一息ついた、警戒中の公安局員にたづねて見ると再び歸つて來た者も少しばかり見受けられたと言つて居る、今回の引越しは全然引越して終ふ者は尠く閘北に在る今までの住家から貴重な物だけを持つて出たのが多數である

牡丹江、佳木斯山海關に領事館分館新設

【東京國通】外務省では十一月一日より芬蘭公使館を新設すると共にベールート（シリア）領事館、牡丹江、佳木斯山海關の各領事館分館を開設するに決定した

外相、首相を訪問
川越、蔣會談の結果を報告
關係三省の意見一致

【東京國通】有田外相は十二日午前九時十二分首相官邸に廣田首相を訪問、去る八日南京に於て行はれた川越、蔣兩氏第一次會談の結果並に一般情勢を報告し、對支交渉の根本方針に關しては陸、海、外三省間に完全なる意見の一致をみ、これに則つて對處する旨の決意を披瀝して諒解を求め種々重要意見の交換を行つて同十時辭去した

桑島局長歸京 外相に現地報告

【東京國通】川越、蔣介石兩氏會見開始に備へる有田外相の重要訓令を受けて去る二日南京に急行した外務省桑島東亞局長はその使命をはたし十一日上海丸で長崎に歸着、神戸經由十三日午前歸京したが有田外相は即日同局長の登廳を求め現地の情勢川越大使の進言等に就き復命を受け今後の日支交渉の發展にそなへしめると共に、直ちに外務、陸海軍三省事務當局會議を開催せしめて緊密な連絡をはかる方針である、同局長は川越大使に對し有田外相の訓令を傳達し今後の交渉方針につき熟議をなすと共に喜多、佐藤陸海軍兩武官とも會見して現地側の見解を聽取し英米ソ等第三國の暗躍振りも親しく見聞してゐるので今後の日支交渉の微妙な發展に應ずる訓令案の決定に同局長の報告は相當の效果をもたらすものと期待される

日支交渉牽制策か "重抗議に決す

【東京國通】滿ソ國境の不法侵犯事件は最近小康狀態を保つてゐたが、十一日にいたりまた〳〵ソ聯ゲ・ペ・ウは朝鮮國境附近の滿ソ國境に侵入し滿洲國々境監視隊に射撃を加へ、これに負傷を與へるにいたつたので、わが關係當局ではソ聯側の執拗な態度に頗る憤慨してゐる、しかしてソ聯側が最近にいたりまた〳〵東部國境方面において積極的態度に出づるにいたつたのは日支間の交渉を牽制せんとの魂膽にでゝゐる節もあるので、有田外相は十二日酒匂駐ソ代理大使に訓電して嚴重抗議の手續きをとらしめた

ス婦女子救濟に ソ聯第四船出帆

【モスクワ十一日發國通】ソ聯邦勞働組合主唱にかゝるスペインの婦女子救濟資金募集はその後好成績を收めてゐるが、十一日ソヴイエト汽船は二千五百噸の食料品を滿載してオデッサ港を出帆スペインに向つた、右汽船はスペイン向け四度目の救濟船で十一日を以て應募金額は募集開始以來二千六百萬ルーブルに達した

"日滿兩國の鐵道は素晴しい好評"
歐亞連絡會議 宇佐美代表哈爾濱着談

【ハルビン國通】歐亞連絡會議に出席した滿鐵代表宇佐美喬爾氏は北滿ホテルで一行を代表して左の如く語つた

滿洲國は北鐵接收以來加盟してゐたが會議に參加したのは今度が始めてだ、會議には滿洲國席といふのを設けてあり、各國が名實共に獨立國として待遇して呉れた

滿洲國側が**提出**した羅津經由貨客輸送は各國の贊成を得たが、ソ聯が反對したので留保となつた然し主義は認めてゐるので國境驛における引繼ぎ協定が滿ソ間にできれば、貨物輸送の方は實現すると思ふ大連、安東經由の貨物は滿洲國に保税輸送ができたので明年一月一日から開始することになつた、從來名義だけ加盟してゐたフランスが實際に加盟したので東京パリ間直通切符が買へることゝなつた、滿鐵が提案してゐたのが實現したのだ

貨物會議には**今度**ポーランドが新たに加入したので從來フインランドを經てドイツに入つたものがポーランドを經て陸路行くことができるやうになつた

これは鐵道省が四年前に提案したものだ歐洲の鐵道は大國ではあまり發達してをらず、小國が一生懸命で改良に努力してゐるサーヴイス等日本と大部違つてをりサーヴイスを競つてゐるが數ケ月前からドイツ、ソ聯の兩國が法律で日本のやうに心から奉仕する事を既定したのは民族の性質改良を目指す兩國の國情からいつて當然であらう

改善 ソ聯の鐵道は此の半ケ年間にサーヴイスその他大いに改善されて來たが、ガヽノヴイッチ鐵道人民委員が懸命に鐵道改良に努力してゐる

日滿の鐵道は世界に誇るに足るものだが、殊にアジアはあちらでも素晴らしい好評で誰知らぬ者はない、尚宇佐美理事は十三日午後一時着のあじあで來京する

獨逸植民地大會延期
硬軟兩論對立

【ベルリン十一日發國通】ドイツの植民地聯盟は着々植民地返還要求に對する國内輿論の指導運動に邁進しつゝあるが、來る十六日ブレスラウ市に於て開會豫定の全國植民地大會を數日後に控へ十日夜突如大會の延期を發表した、延期の表面的理由は大會組織委員中病者發生のためと言はれて居るが確聞するに最近ナチス黨内に於て植民地返還要求の具體的方策に關し、硬軟兩論が相對立しヒトラー總統、駐英大使フオン・リッベントロップ氏以下の親英派が國際情勢の逼迫に鑑み此際植民地返還要求を一時犧牲にしても對英友好關係を確保するの必要を主張し陰に陽に强硬派を壓迫して大會の開催に反對した爲と言はれる就中一日の英國保守黨大會に於て植民地不返還決議が採擇された結果親英派の主張が俄然有力化した事が最大原因といはれて居る

山口局長歸任

本社と事務打合せ旁々赴連中の滿鐵新京事務局長山口十助氏は十二日午前七時十分の列車で歸任した

藤田警部補退職

新京警察署勤務關東局警部補兼飜譯生藤田權三氏は今回一身上の都合にて退職不日郷里に歸還するので十二日暇乞挨拶に來社した

人事往來

▲田崎憲兵隊長 十二日午前九時奉天へ
▲齊中佐 同
▲藤江少將（憲兵隊總務部長）同午後一時歸京
▲于軍政部大臣 同午後五時二十分奉天より歸京
▲山本茂氏（官吏）同ヤマトホテル
▲野添孝生氏（滿洲工業會社常任幹事）同
▲竹内一夫氏（中銀）同中央ホテル

航空往來

▲小池英之助氏 十二日午前牡丹江へ
▲奥田中佐 同
▲小林大尉 同
▲馬淵少佐 同
▲沼田少佐 同
▲前田陸大校長 同
▲本城庸三氏（大同アルコール社長）同ハルビンより
▲池上寅一氏（會社員）同午後奉天より
▲市瀬勇夫氏（會社員）同
▲谷健二氏（請負業）同牡丹江より

偶語

附屬地内の道路清掃作業は掃除をしてゐるのか埃を立てゝゐるのか分らぬ却つて迷惑至極だといふ投書が續々滿鐵事務局に入り▲事實地方係でもこの道路掃除問題にはほと〳〵手を燒きいろ〳〵考へた揚句▲やつと考へついたのが各戸に箒を買ひ與へ自宅の前は自分の手で掃除をすれば問題はないといふので▲過般附屬地聯合衛生組合では六千本の箒を買ひ込んで各戸に配付した筈だが未だその箒を使つてゐるのを餘り見受けない▲これじや切角の企ても何の役にも立たぬ自宅前だけでも自分で掃除すれば埃が立つとて靴を立てることもなく第一運動になつてよいと思ふが▲本社主催小八家子宗教村見學は各方面の絶讃を博して參加人員百五十名といふ盛況であつたが▲歸途降雨のため勘なからずご迷惑をかけたことは天災とは云へ誠に恐縮至極である玆に改めてお詫び致すと共に▲軍政部、首都警察廳、小合隆警察署、新京驛、放送局、小八家子天主教會神父各位の深甚の御配慮に對し深く感謝の意を表する次第である

社說

滿洲國國策の方向

基本的要請の所在と施策

一

滿洲國が今や第二次の建設工作に入るべき轉換期に直面してゐるとはよく言はれてゐるところである、それは各方面の問題に關してその通りなのであるが、この場合どのやうな基本的な要請が存してゐるかを省察することは、今後の諸情勢の進展を見るために大いに役立つであらう、これに關して、滿洲建國の意義を再認識する必要があると說かれてゐる。滿洲國の建設は、日本の帝國主義的侵略ではなく、實に內外情勢の要請に基く日本の必然的發展であつたこのやうな滿洲建國の本來的意義よりして、滿洲經營の方向は、一切の問題が日滿一體の立場に於いて考究されねばならぬといふ基本的制約を受けるといふのである。

二

現代國家の本質を明らかにすることも要求されてゐる。いはゆる法制國家或ひは統治國家として機能を果して來た從來のそれに重要な變質が見られるに至つたのである。現代國家が現下の國際情勢の下に於いて自己の生存を全うするためには、その前時代的な法制國家乃至統治國家的機能を揚棄し、自らを國家の全機構、全資源を打つて一丸とする經濟的若くは經營的な有機的組織體に高揚させ、全體主義的乃至統制主義的社會生活團體にまで高揚せしむべき時代的必要に迫られてゐる。滿洲國の經營は經濟國家的乃至經營國家的方向に向けられなくてはならぬといふことが强調されてゐるのがこゝにうなづかれるのである。

三

急迫した國際關係を見ることも必要である。滿洲國を繞る國際情勢は、そこにこの國をして有事の際に對處するための彈力性のある戰時體制を用意する絕對的必要に迫られるやうにしてゐる。以上のやうな基本的要請から、この國の財政金融政策も、その經濟建設の諸プランも、社會的文化的部面に於ける諸施策も特質的な性格を背負はされざるを得ない。さきに財政政策に於ける劃期的な方針の飛躍について聞き、經濟建設のコース展開についてもわれらはその全貌に接しやうとしてゐる教育の方面に於いても、この國の青年の訓練についてやがて明らかにされるところがあるであらう。協和會組織進展が受け持つ重要な部門は更に擴充されて行かねばならぬものがあるであらう。これらの中に在つても、內外の資本を動員しその生產活動への就動を促がすことは當面の課題である、國民生活の安定向上がその間に在つて空語としてでなく實現されることが計畫の充實を保證するものとして重視されねばならぬ。

關東局施政概觀(九)

租稅とその他の收入

租稅　關東州の租稅には國稅と地方稅とがある、前者は地租、鹽稅、取得稅、取引所稅、酒稅、煙草稅、營業稅、法人營業稅、セメント稅及び臨時利得稅の十一種であり後者は營業稅及び雜種稅(土地增價稅を含む)の二種である

右の內關東州には地租、鹽稅、所得稅、取引所稅、煙草稅、臨時利得稅(以上國稅)營業稅及び雜種稅(以上地方稅)の七種が、南滿洲鐵道附屬地には營業稅、法人營業稅、酒稅、煙草稅セメント稅及び麥粉稅(以上國稅)の六種が施行せられてゐる

之等の賦課徵收は關東州では民政署長、南滿洲鐵道附屬地では稅務署長が掌る、而して昭和九年度及び十年度の賦課額は左の通りである

△國稅

種類	昭和九年度	昭和十年度
地租	二七、〇八〇	二六、六六二
鹽稅	四〇九、三二六	三六三、六七四
所得稅	三、三三八、五三六	四、四三九、六二七
取引所稅	一、四九九、五七三	一、六九〇、〇四七
酒稅	五九八、八九四	六六五、四五四
煙稅	一、二二一、五五四	一、二七九、一三三
計	五、九四四、九六四	七、七六三、八二四

△地方稅

種類	昭和九年度	昭和十年度
營業稅	一、五〇〇、九一七	一、八三一、五九四
雜種稅	九三五、七六〇	一、〇〇八、七一四
計	二、四三六、六七七	二、八四〇、三〇八

此の賦課實績に依つて直接國稅及び地方稅の負擔狀況を見ると人口一人當り昭和九年度は日本人三十一圓九十六錢其の他一圓十八錢、昭和十年度は日本人四十二圓二十六錢其の他一圓三十二錢で、戶數一戶當り昭和九年度は日本人百五十圓七十三錢其の他七圓六十四錢昭和十年度は日本人百九十七圓四十四錢其の他八圓四十五錢である

右の中滿鐵會社に對する所得稅及び臨時利得稅を除いて見ると人口一人當り昭和九年度は日本人十四圓七十一錢其の他一圓十七錢、昭和十年度は日本人三十七圓四十二錢其の他一圓二十二錢で戶數一戶當り日本人昭和九年度は六十九圓三十九錢其の他七圓六十四錢で、昭和十年度は日本人百〇二圓六十三錢其の他八圓四十五錢である

租稅外收入　租稅外諸收入中國費に屬するものは通信收入、專賣收入、土地家貸下料、印紙收入、地方費に屬するものは電氣收入、營造物使用收入、醫院收入、水道料等が其の主なるものである、昭和九年度の租稅外諸收入額は國費一五、〇七九九六〇圓(補充金及び前年度剩餘金を除く)地方費四七一〇、七七九圓(前年度剩餘金を除く)である之等の徵收に關する事務は所屬部局長が管掌して居る

歲計

關東局の行政費は關東局特別會計と關東州地方費會計とから之を支辨して居る

特別會計は明治四十年法律第十七號を以て關東都督府特別會計法が制定せられて關東都督府の會計は之を特別とし其の歲入及び一般會計の補充金を以て其の歲出に充つることゝして同年度から之を實施せられた

昭和十一年度特別會計實行豫算

△歲入

經常部	一八、六八五、九二〇圓
臨時部	一〇、一〇三、八七三
計	二八、七八九、七九三

△歲出

經常部	一九、八六〇、一三五圓
臨時部	八、九二九、六四一
計	二八、七八九、七九三

地方費會計は明治四十年關東州地方費令の公布があつて同年四月一日から之を施行した、關東州地方費は滿洲國駐剳特別全權大使の管理に屬し其の目的は官治行政事務以外に直接地方住民の福利增進に關する地方的經費を支辨するものである

昭和十一年度地方費豫算

△收入

經常部	五、三二八、七九九圓
臨時部	一、九三六、五八八
計	七、二三五、三八七

△支出

經常部	三、八〇八、四五五圓
臨時部	三、五二六、九三〇
計	七、三三五、三八五

通貨と金融

△通貨　日本側通貨としては朝鮮銀行券、橫濱正金銀行券(鈔票)及び日本補助貨が用ひられ、其の流通高は鮮銀券一億二千五百萬圓と推算され、正金銀行券は三百四十萬圓である

滿洲側通貨は從來錯雜を極めてゐたが、滿洲國の成立によつて滿洲中央銀行發行の國幣に統一せられ、その發行高は一億三千三百萬圓に上つてゐる、尙從來關東州では滿人間の日常取引に多く小洋錢が使用されてゐたが、その法定通貨でないことや或は銀相場の騰落に因る物價變動の多いこと等の點から昭和十年十二月局令を以て州內への輸入を禁止し昭和十一年四月以後勅令を以て州內通用を禁止すると共に一方局令を以て昭和十一年四月より六月迄の間に會、金融組合、銀行をして公定相場の下に買入れる事とした、六月末の買入總額は約四百五十八萬圓である

金融

△特殊金融機關(昭和十年十二月末、金、鈔票、國幣、合計)滿洲主要地に朝鮮銀行橫濱正金銀行及び東洋拓殖株式會社の各支店がある

この內鮮銀支店は一般商業金融の中樞機關として預金一億六千百萬圓、貸出金九千四百萬圓、正金支店は對外爲替機關として預金五千六百萬圓、貸出金四千五百萬圓、東拓支店は企業金融機關として二千六百萬圓の不動產擔保貸付があり、各その機能を分つて居る

普通銀行　邦人側普通銀行は管內に本店のあるもの八行管外に本店があり、管內に支店の有るもの三行、合計十一行であつて、その主要勘定は公稱資本金二千九百萬圓、拂込資本金千百萬圓預り金一億三千六百萬圓、貸出金一億四千五百萬圓、借入金三千八百萬圓である

外國銀行　現在支那側銀行としては大連に中國、交通、金城、東萊の四行支店がある、鐵道沿線附屬地には奉天、開原に交通、中國、公主嶺に中國、四平街に交通の各行支店がある

又滿洲國側銀行としては大連、奉天、撫順、四平街、開原、公主嶺、鄭家店、新京に滿洲中央銀行がある、尙ほこの外大連に香港上海銀行、花旗銀行の二行支がある

滿洲計器公司 新會社に合併

廿二日臨時總會開催

滿洲計器公司は今回滿洲國政府半額出資、資本金三百萬圓(拂込二分の一)の特殊會社として更生することゝなつたので、來る二十二日午後一時から記念公會堂にて臨時總會を開催、左記事項を決議する

一、假契約承認の件
二、公司解散期日に關する件
三、淸算人の報酬に關する件
四、董事、監察人の退職慰勞金に關する件

これによつて從來の計器公司は一應解散し、新會社に合併されることゝなつたが、事實上は公司の倍額增資に等しくその組織の擴大强化により將來の滿洲國度量衡器は輸入生產とともに完全な統制がとられることとなり多大の期待を持たれてゐる

德川駐土大使 引退を表明

襲爵の上貴院入りか

【東京國通】有田外相の歸朝命令に依り八日歸京した駐土大使德川家正氏は十日午前外務省に登廳、トルコを中心とする歐洲の諸情勢につき詳細報告を行ひ種々協議を遂げたが、同大使は豫てより今回の歸朝を機會に外交界を引退の希望を有して居るので、同日の會見に於て有田外相に對し正式辭意を表明した模樣である、目下滿洲視察旅行中の德川家達公は近く歸京し適當の時期に隱居し家正氏は襲爵に依り貴族院入りをなすものと見られる

日本毛織物に

南阿政府が高率關稅

【東京國通】南アフリカケープタウン發某所入電に依れば濠毛不買後の我羊毛買付先として且又我國毛織物の新市場として重要視されつゝある南阿聯邦では英國毛織物業者の要求に依り、日本及びポーランド製の毛織物に對し一碼一志と言ふ禁止的高率關稅を課せんとする氣運にあり、既に低地關係業者は來年二月物以降の買付を手控ふるに至つた右は南阿聯邦と密接な關係にある英國及びイタリーが我國の毛織物進出に大打擊を蒙りつゝあるので、之が對策として南阿商務省に英伊兩國品以外には最低一碼一志の關稅賦課を要求した結果によるものであり、我國としては影響するところ頗る大きく至急これが對策を政府當局に要望する事となつた

內地貿易 出超減

雜品輸出急減

【東京國通】第四四半期第一旬の貿易は輸出七千七百餘萬圓、輸入五千八百餘萬圓で差引千九百萬二千圓の出超となつた、前旬貿易に比較するに內地では、輸出は前旬に比し一千八百萬圓の減少を示して居るが特に雜品輸出は一千七百萬の減少で本旬に於ける輸出總額に對する雜品割合は四八パーセントで前旬の五七パーセントに比し急減を示して居り、重要八種品目のみならず雜品の漸次頭打ち狀態にある事は明かである一方輸入は前旬に比し殆ど變化がない、本旬貿易は何等特長として見るべきものはないが、出超尻のみに就て見れば大體順調である

滿鐵辭令

地方部地方課新京在勤事務囑託　加藤哲之助
總裁室福祉課事務を囑託す(新京在勤十月一日)

新京事務局地方課長　田中弘之
地方行政權調整移讓準備委員會委員兼務を命す(十月一日附)

新京機務段修理員 職員　志田勇五郎
敎化機務段工作助役を命す(十月一日)

首都警察廳の內定人事

首都警察廳ではさきに江口司法科長が間島省警務廳長に中野警務科長が民政部警務司總務科長に馮衞生科長が安東省下縣長に夫々榮轉、爾來月餘後任の決定を見ず連副總監が兼務の狀態であつたが國務院及び民政部警務司では治法撤廢を目前に控へこれが後任に關し嚴重詮衡の結果、警務科長には間島省警務科長田中秀次氏、司法科長には中央警察學校教授福田祐一氏、衞生科長には現保安科長郭良氏が保安科長の後任には承德警察廳長胡承祿氏の各氏が內定近く正式發表ある筈

滿鐵運動會

卓球部幹事會

滿鐵運動會新京支部では十五日午後四時から事務局二階會議室に於て卓球部幹事會を開催し左の件につき協議する

(一)秋季事業開催の件(二)滿洲卓球大會或は新京卓球大會開催の件(三)春季事業開催の件(四)第三回日滿交驩卓球大會開催の件(五)其他

"ひとのみち"批判

在新京　XYZ

「ひとのみち」教團なるものが大分世間から變な目で見られて來た樣だ、理由は言はずも知れた、敎團の創設者であり、その中心人物である、御木德一が本部の敎師大塚某の娘外十數名の女性を凡そ書くに忍びない手管で凌辱したと言ふ破廉恥な事實が大阪府警察部の手入れによつて突如明るみにさらけ出されたことに始まる、尤もその醜事件の內容は未だ詳細に報道せられてゐないが何れにしても「御敎祖樣」ともある者が司直の前に「やりました」と申立ててゐる以上今更クダ〳〵しい事件の內容など知る必要もないそれにしても全國六十萬信徒の絕對崇敬の的にされてゐた御敎祖樣たる御木德一の所業としては敎徒や信徒でもない吾々でさへ只情けなさに淚こぼるるの外はない。況んや勿體振つた敎義敎理で六十萬信徒を瞞着しつゝ裏に隱れて大それた破廉恥行爲を續けてゐたと言ふに至つては既に沙汰の限りであり、一面左樣なことも露知らず、御敎祖樣の御訓を中心に一切の私を打ち込んで一生懸命に「ひとのみち」に精進して來た信徒の心事を思ふとき同情以上の御氣の毒さを覺へて來る、いやはや飛んだことになりまして——と話題を避ける信徒の氣持ちこそは裏切られたと言ふ大きな失望であらふ、又反面省みて恥かしい——との自責でもあらうか、吾々は今裏切られた大きな失望を抱いてゐる多數信徒の人々に誠に深い同情を寄せてゐるのである。

×

既に撫順や安東の「ひとのみち」は自發的に解散したと報じてゐる、而もその理由に訓への親として、今日まで仰いで來た敎祖が事もあらふにアノ事件で司直に擧げられたと言ふことは既に百千の尊い說法も敎義も何にもならぬ。それ許りではない今日まで斯る內幕も知らず、只管一途に敎祖樣として信仰して來たこと自體が何と言つても恥かしい、世間に對してすら申わけない樣な心境である、だからこそ吾々は此の集團から逃れてせめて今日までの不明を自戒したいとさへ言つてゐる、吾々は此の心事に對しては只何とも慰めの言葉もない淋しさを感ずるものである。

×

「ひとのみち」敎團の信徒が此の事件以來兎角落ち着きを失つてゐると、言ふことはさしもに盛況を誇つてゐた新京支部の朝詣の狀況を見ても分る樣に客足ならぬ人足もメッキリ減つて來て今の頃の朝詣は宛ら火事場跡の淋しさを思はせてゐる、何故人足が斯くも急に減少したのであらうかそれ勿論斯る敎祖を中心に集まつてゐたことの自責であらうが、それにしても支部內での有力信徒の數が朝々に比し減つて來ることは一段の淋しさを增してゐる、此の傾向は單に新京支部のみかも知れないが「ひとのみち」は將來に對して何等かの示唆の樣で「ひとのみち」は自潰作用を起したとまで極言しても肯かれぬでもない現象である。

×

筆者は「ひとのみち」が將來どんな風な經路を辿るかそんなことを考へるのではない、渡邊支部長(新京)や小松支部長(奉天)は今度の問題は敎祖個人の問題であつて敎團自體には何等の關係はないとして誠に絕好の宣傳材料となつたから將來益々盛大になるであらう—と言つたとのことであるが、姦通されたと言ふことによつて亭主の名が世間に出たこととは多少意味が違ふかも知れないがやはり信仰的な考へ方によつては好い宣傳材料となる事も亦爭はれないであらう。そこで新京支部の有力信徒は一體今度の問題を何と看てゐるかに付いて意見を求めてみたが何れも敬遠的態度ではあつたが、凡そ次の如き口吻であつた、これによつて見ても大體の傾向は知られることゝ思ふ、只本名を揭げ度いのであるが事情があり暫く伏名するの余儀なきにあることは殘念である

A氏は、敎祖個人の行爲と敎義を中心に集まつた信仰は自ら別個のものであるからそれがために敎團の將來に何等の變化の來る理由はない—と極めて浩然としてゐた

B氏は、誠にお恥しい話です何も聞いて下さるな、皆不明の致す處で世間樣に申譯がない、實は子供からまで笑はれてゐますが何と言つても致方のないことです、あんな夢が醒めた樣です、あんな獸みたいな男を敎祖〳〵と言つてゐた自分自身をみて今更の如く「ひとのみち」の信者たりしを恥しく思ひます、私は一昨日公職を辭することにお願ひして置きました、當分自戒の生活に入ることにしてゐます三年間の惡夢でした、云々と語つてゐた

C氏は、信じてゐた丈けに大きな絕望でした、考へてみると狐につまされた樣で何のことだつたかお話になりません「ひとのみち」か「獸の道」か分らないことを今日まで私共は信じてゐましたから——と

D氏は、敎師は此の問題は敎祖個人の問題で敎義や敎團に關係はないと云つて一層の團結を求めてゐますが私共—少くとも私は「ひとのみち」に付ては御木德一其人を中心にして集まつたもので敎團は、その人格的信仰的の反映と考へてゐますので私の信念は形式的な敎義や敎理は第二義的のものでかゝる敎祖たる人格的德望を中心的第一義と考へます從つて誰が何と言つても敎祖なくして信徒はありません、兩者は不可分のものでそれは丁度釋迦ありて佛の敎が成長し、基督ありて其の敎が發生したと同樣でその敎祖の人格が信仰となつて反映してゐるものであり醜行爲の出來した御木德一が敎祖である「ひとのみち」は既に論外のものです云々と

E氏は、事件直後支部長から新聞記事はデマであるから信じてはならぬと注意されまして私は支部長を信じてゐましたが其れが噓言だつて大いに憤慨しました自身デマを飛ばして一寸んでからすつかり嫌になりました、以來私は役も御斷りして朝詣にも參りません、支部では頻りに人を使ひして復歸を促がしますが今更淺ましいと思ひましてね—と

×

「ひとのみち」敎團は何處へ行く? 表に揭げた敎訓は書くまでもなく結構な訓であるが御木德一の此の敎義の裏に婦女姦淫せんな訓があらう筈はない、やアレは御木個人のことであつて敎團に關係なしに至つては何によつて「ひとのみち」敎義は御木德一のしたものでないことを證せんとするのか、近來に不快な問題である許り破廉恥德一輩の非行を[illegible]る態度あるに至つては[illegible]あるのみだ。

商況欄

(十月十三日後場)

滬外經濟電報

株式相場

▲大連株式(新株)

銘柄	寄	引
五品	一五、八〇	一五、八〇
豆新	二〇、九〇	二〇、九〇
錢鈔	一七、三〇	一七、三〇
東新	三七、六〇	三七、五〇
滿鐵	二三、四〇	二四、六〇
二新	三九、五〇	三九、五〇
日鑑	八四、一〇	八三、四〇
鐘新	一八一、〇〇	一八〇、九〇

各地商品市況

▲橫濱 生糸

新京取引市場(十月十三日後場)

寄付大引	寄付	大引
現物	七四〇、〇〇	—
當限	七六八、〇〇	—
先限	七七八、〇	—

現物(一石値段)

	寄	引	出來高
大豆	一九、〇〇		五車
高粱	一九、一〇		二車
小豆	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—

定期(混合百斤値段)

	寄	引	出來高
大豆 十月限	五、七七	五、八四	二車
大豆 十一月限	五、九二	五、九七	五車
高粱 十月限	イ		
高粱 十一月限			

手形交換高(十二日)

金票 一二三〇、六六六、五二一、七七〇[illegible]
鈔票 一
國幣 一六二枚 一七六、〇〇八 五〇

鮮魚小賣相場

百匁に付(十三日)

名	最高	最低
活鯛	一二〇	五五
小鯛	五四	四八
氷鯛	六〇	三〇
連子鯛	一八	…
チヌ鯛	四二	三〇
アマ鯛	四三	一六
イセエビ	九〇	六〇
車エビ	…	…
ブリ	…	…
ヒラス	三六	三〇
マナ	…	…
鮭	二八	二三
黒鯛	…	…
マグロ	…	…
カツオ	…	…
サハラ	二二	一七
スズキ	一七	一九
赤ムツ	…	…
ニベ	一二	一一
サバ	一二	一一
アヂ	一一	九
メバル	…	…
ヒラメ	一三	一一
コチ	…	…
コノシロ	九	五
ホーボー	…	…
ボラ	…	…
キス	四八	三〇
サヨリ	四八	三四
タコ	三〇	一八
水蛸	一九	…
飯蛸	二六	一八
カニ	…	…
小エビ	…	…
カレイ	…	…
タラ	…	…
イワシ	…	…
甲イカ	三六	一三
アナゴ	二四	一〇
アワビ	五四	四二
クロナマコ	…	…
貝柱	…	…
シジミ	五	三
ハマグリ	四	…
カキ	…	…
ウナギ	…	…
ニベ(切身)	二〇	一八
ブリ	…	…
サワラ	二三	一七

行政機構改革問題 妥協點注目さる

首相近く軍部兩相と會見

【東京國通】政府は大演習終了と共に愈よ懸案解決に乘出す事になつたが、首腦部の最も苦慮してゐる問題は過般陸海兩省より共同提案された行政機構改革問題で、右問題に對する政府及び軍部の見解は全く背致し其處置如何によつては政局の危機をも招來すべき重要政治問題となつて居る即ち廣田首相並に各閣僚の意向を綜合すれば現内閣の最も力を盡すべき問題は尨大にして重要なる明年度豫算を圓滿に成立させる事である、然るに未だ之に對する見透しの着かざる今日行政機構改革問題を取上げる事は明年度豫算の編成に多大の支障を來す事になり從つて政府としては飽くまでも豫算編成を先決問題として進むべきであり、軍部側案は正式に明年度豫算が成立した議會終了後に於て考慮する樣軍部兩省と妥協すべきであるとして居る、而して斯かる政府筋の意向に對し軍部側は絕對的に反對の建前を執つて居り、政府が徒らに明年度豫算編成の重要性を强調して行政機構改革問題の着手を遷延せんとするのは庶政一新の精神に反するものであるとして居る、斯くて近く適當な機會に廣田首相は改めて寺內、永野兩軍部大臣と會見し詳細に軍部方面の情勢を聽取すると共に三相間に於て隔意なき意見の交換を行ひ、廣田首相は最後の肚を決めるものと見られて居り、その際首相が如何なる程度まで軍部側の强硬意見を制禦して妥協するか極めて注目されて居る

竹田宮殿下 瓦房店御通過

【瓦房店支局】日滿官民約三千名は竹田宮殿下を送迎奉るべく十日午後五時迄驛構內に參列五時三十九分御着あらせられ一同の敬禮に對し殿下には畏くも展望車內に御起立遊ばされ親しく擧手の答禮を賜つた、送迎者は畏くも御優しき御答禮を拜し唯只感激にむせび御車の姿の消へるまで御見送り申上げた

重要肥料統制法 近く公布

【東京國通】特別議會を通過した重要肥料統制法の施行に關しては愈よ來る十六日又は二十三日の閣議で施行勅日並に肥料製造業組合令に關する勅令案を決定公布する方針である、而して本法は農村と肥料業者との利害調節を行ふ必要上肥料製造業者は業種別に組合を組織する强制規定が設けられてをり、從つて組合組織にする期間を見なければならぬので施行は大體十一月上旬中の豫定である、尙ほ肥料製造業組織した上は組合は肥料價格を當局に屆出で認可を要するが、之は將來の肥料價格を支配する重要な點であつてどの程度に決定されるかは不明であるが大體現在の硫安相場が一叺（十貫俵）現物三圓十八錢、先物三圓卅錢であるから結局三圓廿二、三錢見當に落着くのではないかと言はれて居る

陸軍當局の抱懷する 國務統合機關案

【東京國通】行政機構改革問題に對する陸軍內部の意向は頗る强硬であり十二日寺內陸相の歸京によつて問題は否應なしに具體的な進展を示すべき情勢にあるが、陸軍は省の廢合と共に主張する重要國務の綜合的統制機關と無任所大臣の設置に關する具體案として準備して居るものは左の如くである

△重要國務の綜合統制機關

第一案　現在の調査局、法制局、資源局、統計局、情報委員會及び大藏省主計局の一部を統合し資源局、企畫局、豫算局の三局を創設し、長官をして三局を統括せしむ

第二條　第一案の如く別個の三局とせず、總務院と言ふが如き機關を設け三局をその內局とする

第三案　主として資源局、調査局を統合して重要國務の企畫統制の機關とする

右長官としては第一案副總理格の人物とする、第二案各方面の摩擦を考慮して副總理格の人物を置かず、參謀長格の人物とする、第三案無任所大臣とするものである

駐哈各部隊 戰歿勇士合同告別式

【哈爾濱國通】當地駐屯軍司令部では北滿の曠野に轉戰、匪賊討伐に赫々の武勳を樹て名譽の戰死を遂げた山岡、安藤、淸水、石田、大串の各部隊勇士の遺骨廿八體の合同告別式を十一日午後三時より當地西本願寺に於て壯嚴に執行した、尙當日當地到着の他の遺骨と共に合計四十體は十二日午前九時四十五分發列車で內地凱旋の途に就いた

吉林省縣教育 局長視學會議

【吉林國通】吉林省公署教育廳では管下各縣の教育刷新向上を圖る爲來る十五、十六の兩日管下一市一旗十七縣の教育局長、視學を召集し、局長、視學會議を開催する事となつた、本會議に於ては教育廳當局より教育方針に關する指示及注意並に懇談をなす筈

治外法權撤廢座談會 龍井總領事館で

【龍井國通】十日來龍した關東軍參謀花谷中佐、協和會中央指導部長中野虎逸氏、駐滿大使館山本一等書記官の三氏は十一日午後一時半より總領事館會議室に在龍各機關代表者を招き治外法權撤廢について座談會を開催席上更に協和會の本質につき說明あり双方より熱心に質問說明あつて午後四時半散會した

總督府二次論功行賞 ＝國境警察官七、八百名＝

【京城支局】總督府第二次論功行賞は昭和九年四月から十一年三月迄國境警察官として功勞のあつた者に對して授與されるが九日朝迄に咸南咸北平北の三道から行賞候補者の推薦が總督府人事課に到達した、而して直ちに査定を開始し本年中には行賞する予定で行賞者は總數七、八百名に上る見込である

濱江省管內に 馬匹補充

【ハルビン支局】濱江省では管內各縣不足馬匹の充實を計り併せて產馬奬勵を促進するため、既に二回に亘り約九百五十頭を配布したが第三回の配布馬匹五百五十頭は昨日哈爾濱に到着し實業廳員の手を通じて各縣に配布されることゝなつた。第三回配馬狀況左の如くである

縣名	配布頭數
巴彥	一九二
海倫	一〇〇
綏化	一四二
望奎	一五〇
鐵驪	五〇
慶城	八
計	五四二

ホロンバイルの 羊牧業

ハイラルにて　杉山生

蒙古の行事甘珠爾廟の定期市も華やかに濟んだが、この市を訪れる人々の誰もが感ずるのは、白雲が地上に舞降りたかと思はれる樣に一面に、蒙古の女王羊群が眞白く群れ遊なつてゐる光景である

一望數萬にも及ぶか、判斷に苦しむ數知れない地上の白雲は、詩から現實へと思索の世界を呼び戾す

□　□

年にホロンバイルで產出する羊毛の數は約七、八萬プードに達し殆んど全部米國へ向け輸出され、主として上等のカーペットに作られ世界的に進出して居る、列車に、旅館に近年カーペットの需要は增加の一途を辿つて居る文化の發展と共に必然的に日本でも同樣の傾向を辿りつゝある、カーペットの原料としては北支蒙古の羊毛が一番良く、上等の毛織物には不向ではあるがカーペット類の生產には確固たる利用範圍を持つて居るものである、對蒙通商擁護法の發動により國內羊毛の自給自足計畫、蒙政部の羊毛改良三十ケ年計畫等に掛け聲も勇ましく頗る遠大なスケールの下に實行に着手して居る樣である、東洋に住む歐米人は多年の內に東洋化し、歐米に住む東洋人は漸次精神的にも肉體的にも歐米化して行くと言ふ北支の棉花改良事業等は種子さへあれば僅かの年月の裡に全面的改良だつて離事ではないが、動物の改良は結局時日の問題となる

三十ケ年も要すれば滿洲羊毛の改良だつて可能でもあり頗る結構な計畫である

だが玆に於て考へさせられるのは三十ケ年後に於ける日本の東洋に於ける地位である、今後三十年も過ぎて尙日本は些かの進步もなく發展もせず現狀のまゝであらうか、日本の闡明せる經濟南進政策は掛け聲だけでなく日本の眞の要求であり、漸次具現化すべきものと老へられる、地位的に東洋に屬する滿洲は何時迄も此のまゝの狀態に置かれるであらうか現狀を維持するには常に進取的心構へが肝要である、原料自給自足も現狀滿足主義から出發して居る以上、唯退嬰あるばかりだ、滿洲緬羊三十ケ年計畫は急場しのぎの思ひ付であつても尙三十年の年月を必要とする、三十年後の將來に滿洲羊毛の位置を老へてみよう

□　□

手取り早い例が三十年度に滿洲羊毛など比較にならぬ羊毛資源が獲得されたとすれば折角苦心改良したばかりに上記の如く近年增加しつゝあるカーペットの材料は何れに求めるかと云ふ問題に逢着する事は目に見へてゐる、その時になつて又改めて昔の在來種に改良すると云ふわけには行かないであらう、滿洲羊毛は滿洲羊毛としてその特長を生かして利用範圍を廣める樣考究することが目下の急務ではなからうか（完）

哈市、近郊の經濟的 依存關係確立

市公署が保甲を通じ指導

【ハルビン支局】哈爾濱近郊の農村生活者は約一萬數千人であるが、彼等農民の生活は哈爾濱都市經濟と密接なる關係を有するものであり、此が振興指導は目下の急務なる所今回市公署實業科では明春の播種期を控え保甲團を通じて此が改善指導にあたる事となつた、即ち右計畫によれば

1 各保に農業技術指導員一名を常置

2 模範種畜場、模範播種場新設により、一般農家を指導するとゝもに各甲より數家を選定し、種子、種育の配布

3 都市經濟と近郊農村經濟との依存性の研究

吉林總領事館管內 本年度稻作豫想

【吉林國通】吉林日本總領事館管內永吉、舒蘭、磐石、樺甸の本年度稻作狀況は本年は降雨多く從つて結實遲れ、加ふるに例年より一旬早い先日の降霜のため幾分の減收は免れないものと見られてゐる、而して現在に於る各縣別作付面積並に收穫豫想高は左の如し

縣名	作付面積（町步）	收穫豫想高（石）
永吉	三、四〇一	一〇七、〇四九
舒蘭	二、三三〇	三三、六〇〇
磐石	三、一三〇	九三、三一〇
樺甸	一、八七〇	三九、〇七六
合計	一三、七三一	二六四、九三五

新大豆出廻る 今年度相場は高値か

【牡丹江國通】牡丹江と龍井では既に新大豆の走りが出た龍井、牡丹江渡しとも未改良五圓七十錢の相場で取引されて居るので大豆投棄者は今年の本格的大豆の相場に深甚の注意を拂つて居る、大體の豫想では昨年に比し九十錢から一圓の高値を示し、淸津レール五圓と見られるが、これは間島地方の大豆が改良されたことゝ競爭買ひが相當盛んな事に起因するものである

龍江省各縣の 御眞影奉安報告出揃ふ

【齊々哈爾國通】皇帝御眞影の各縣御下賜に就いては曩に民政部より龍江省公署を通じて奉安の諾否を照會中であつたが、此程報告書が出揃つたので省公署では十、十一日中に纒めて民政部に送附する事になつた、奉安所設置費は縣公署負擔になつて居るが、奉安希望の縣は克東、嫩江兩縣を除く廿三縣で此の外市公署警察學校等が參加して居る

羅津府會議員 選擧 來月廿日

【圖們國通】本月一日を以て府制施行を見た終端港羅津府では來る十一月廿日を以て初代の府會議員二十四名の選擧を執行するので本月二十一日より七日間を選擧人名簿の縱覽期間とし、近く立會人の選定も行はるべく、府廳では係員が準備に忙殺されて居る

朝鮮鐵道局の……… 客貨增車準備 二ケ年繼續、總費用三百萬圓

【京城支局】輓近諸工業の勃興と經濟界好轉に伴ひ荷動き旺盛を極め同時に內鮮滿提携緊密化に依り旅客の非常なる激增から貨客共に車輛の不足現象は深刻となつたので朝鮮鐵道局では之が緩和と中央線建設及び來るスピードアップに備へるため來年度から二ケ年繼續で總額二百九十六萬圓（十二年度七十六萬圓、十三年度二百二十萬圓）を投じ機關車百四十四輛客車二百五十輛貨車一千七百二十五輛を增車することに決定し初年度の七十六萬圓は查定を通過してゐるので豫算決定と同時に製作準備に着手することになつた

亞酸化鹽製造法 侵害の訴訟 島津氏勝訴

【京都國通】日本十大發明家の一人として知られてゐる京都の日本電池社長島津源藏氏がニューヨーク・ハントヒル事務所のデッヌ氏他二名の辯護士を代理人として島津氏の世界的發明にかゝる特許權侵害の米國フィラデルフィア・エキサイト會社を相手取つて八千萬弗、日貨換算二億七千萬圓といふ大損害賠償を要求した國際的の大訴訟は日米兩國同業者間で注目の的となつてゐたが、去る五日フィラデルフィア裁判所で第一審勝訴の判決が下された、この問題は昭和二年同氏の發明によつて特許權を認められてゐる蓄電池の原料亞酸化鹽の製造法を前記エキサイト會社が盜用して製造に着手してゐたものである、勝訴の報に接した島津源藏氏は八日上京して海軍その他關係方面へ報告し十日午後十時四十五分東京發列車で歸洛したが、同氏は車中往訪の記者に對し喜びに面を輝かしながら次のやうに語つた

永い間係爭中の訴訟はついに勝つてこれ程愉快なことはありません、それで早速報告に上京したところ海軍省で非常に心配して居られただけに大喜びでした、何しろ二億七千萬圓といふ大金がとれるのだからとても素晴しい譯です

九月末現在 牡丹江戶口數

【牡丹江國通】躍進牡丹江の九月末戶口數は屆出數が七、八九〇戶、三二、四八三人で九月中の日本人の居住屆出が四一二名となつて居る、全人口の國籍別は左の通りである

國籍別	戶數	男	女	計
日本內地人	2038	4189	2977	7166
朝鮮人	2356	5362	3992	9354
滿洲國人	3450	10674	5204	15878
外國人	45	55	30	85
計	7890	20280	12202	32483

附屬地經營を記念し 中學校に雨天体操場

【大連國通】滿鐵地方部では過去三十年間の附屬地經營の移讓につき過去三十年間の附屬地經營を記念すべき記念事業を計劃し、先般來委員會を設けて研究中であつたが、この程豫算五十萬圓を以て新京中學、新京商業、奉天中學その他の男子中等學校に夫々雨天體操場を新設、これを記念體操場とすることに決定、經理部に提出したが地方部では資金額及び記念雨天運動場に就て異論あり、地方部の再考を求める事となつた

哈市國防婦女會 射擊大會

【哈爾濱國通】當地國防婦女會では十一日午前十時より陸軍射擊場に於て射擊大會を開催、各分會より選拔された約二百名の婦人の射擊訓練並に競技を行ひ、非常時の銃後を護るものゝ心意氣を示した

大津總務司長 哈市發北安へ

【哈爾濱國通】北滿初視察の途哈爾濱に滯在中の大津民政部總務司長は十一日午前八時四十分發列車で離哈、北安に向つた

婦人

秋果

金持ㄷ貧家に……なぜ不良が多いか??

今すこし子供の生活を尊べ

實際に不良少年と呼ばれる者に接し觀察してみて、何よりも先づ氣がつくことは鉛筆、小刀、筆、手拭着物—その他自分の持物を忘れ、破り、紛失し、粗末にすることが普通兒とは較べものにならぬ程甚しい事柄です。この特徴は小學兒童に非常に多く見られるものですが、感化院などではその何倍もはげしくこれが現はれてゐます。何本與へても手拭を忘れる。いくら云つてきかせても、着物をぼろ〳〵にするなどは怪むにたりないくらゐ繰返されてゐます。

◎（こ）◎　れは何に依るかを考へ、その對策教育法を知る事は、不良を矯正するばかりでなく、不良を生まぬためにも是非共必要なのですが、結局これは少年達が强て激しく望んでゐる自分の生活を自分で立てるといふことが何かの理由で出來ないためでありま す。生活は生活と消費と云つていゝわけですが、上流の家庭の子供は親或は周圍が一から十まで凡て與へて了ふので働く餘裕がなく、自分の能力で自分の生活をする餘地がないのです。つまり上流の子供の生活は凡て親のを盜んだものといふことが出來るわけです。下層階級の少年は、家が極貧であるために、家庭內で自らの生活が出來ず、凡て社會から自分の生活を盜みとつてゐるわけです。手工、お使ひ、娛樂、遊戲—凡そ子供の生活と云はれるものに就てこれらのことは云はれる事柄です。上流階級の子弟と貧乏人の子供に不良が多いと云ふのもつまりかうしたところから來るのです。

◎（感）◎　化院では種々な勞働、手工等で生產だけはさせてはゐます。オヤツにしても他から買はずに畑に小豆を作らせ、そこでこしらへさせれば甘くない—と不平を云つても作り方が惡いからだ—と反駁されるから、少年達ではもつと懸命に作らうとの決心を起さずにはゐられなくなるし不恰好な洋服でも、感化院で自ら製作させるとニコ〳〵破らぬ樣大事に着てゐます。物も粗末にしません。庭の手入れ、木の植替へ等、自分の能力がすぐ誰もの眼に見える。土木の仕事も不良少年の教育には適したものです。かうしてみると彼らが普通兒と著しく異つた最初に較べた點は自然と消え失せるのです。

◎（少）◎　年の生活を彼らがもつことが出來るからです。子供の能力に應じて、どんな些細なことにでも生產と消費の喜びを味はせることは感化院ばかりでなく、家庭でも大切な事柄でこれがないと子供をこはし不良のもつ特徴と同じものを子供達に與へて了ふことを知らねばなりません。

初冬　お顏の手輕な整へ方

肌を整へるには、第一に、先づ顏の汚れを拭ひます。寒い時は殊に荒れ易いのですから、初めにコールドクリームをよく引いておいて、これをガーゼで拭き、同時に汚れをよく拭ひ去ります。次に脫脂綿に、化粧水か、又はアストリンゼントローションを浸ませて、これで、お顏から衿を拭きます。アスドリンゼントローションは、毛穴の開いた方などには、是非おすゝめしたい化粧水で、皮膚をひき締める効果があります

今が一番美味しい　干ものの季節デス

△……安くて榮養價も多い

•秋は•　一年中で最も干物のおいしい季節ですが、これらの干物には干物獨特のなつかしい風味と魅力があります。烏賊は大した味とてもありませんが、鯣になるとかんでも〳〵味がでるやうなものになる。生の鰹は生臭いが、鰹節になると天下一品の味になる。これらは大抵蛋白質がアミノ酸に變るからです。

•子供•　の骨の發育、佝僂病の豫防や治療などになくてはならない大切なものとされ、紫外線々々々と頻りに云はれるのもこの爲ですが、たゞ紫外線にあたつたからと云つて、それをビタミンDと變らせるものとがなくては何にもなりません。そのもととはエルゴスエロールといふ類似脂肪、これが鯖、秋刀魚、鯖、鰺、鰮、鰊などには含まれてゐるのです。（我々の皮膚にもあります）アメリカなどで最近しきりに紫外線を照射したミルクとかアイスクリームなど研究されつくされてゐますが日本の干物こそ紫外線を照射してあるといふ點で、榮養學上最も進歩した食物と云ひ得るわけでせう殊に秋の紫外線は一年中でも最も强いドルノ線附近の紫外線だとすれば、それを照射させた秋の干物も亦一年中で最もビタミンDの豐富な上等な干物と云へませう。もう一つところでそれよりも干物について問題にしないのはビタミンDの事です。ビタミンDとは御承知でせうが

•魚の•　成分の內で他からいくらでもとれる水分が生魚には普通七〇パーセント位もあるものですが、干物にすると三〇—四〇パーセントになるのでもしこゝで兩方同じ目方のものを食べるとすれば、干物の方が倍以上も榮養價があることになるのです。しかし生魚より干物の方が價段が安い點では一層有利です。

次に干物の食べ方としては、火にかざして燒くのが何といつてもほんとの食べ方です。

•完全•　に殺菌出來安心して食べられるわけです。味から云つても榮養價から云つても、又戰時經濟封鎖の場合の魚の貯藏觀念の養成からいつても、海產國日本の私達は、もつと〳〵干物を愛してどしどし頂だかねばならぬものです。

干してゐる間蠅もずい分とまることですし、舞上つた土埃や空氣中の細菌、蠅の卵などもつてゐます。これらは普通に煮たくらゐでは一〇〇度以上になりませんから、短い時間では卵までは死なゝいことがしばしばあります。强い火でかざせば、少くとも四五百度以上で表面は

お料理獻立

鰯料理（三種）

今日は鰯のお料理を致しませう。鰯は御存じのやうにお安くてまことに榮養價の高いお魚でございますから、此お料理の一種と有り合せのお野菜ものをお拵らへになりますればよいお惣菜でございます

一、鰯カレー燒

【材料】（一人前）

鰯四尾（一八〇瓦）メリケン粉大匙一杯（一〇瓦）カレー粉メリケン粉の量の六分の一、バター大匙半杯（一〇瓦）油大匙輕く一杯（一〇瓦）鹽、胡椒パセリ少々宛

鰯を拵らへ鹽、胡椒をかけ、メリケン粉、カレー粉を合せてまぶしバタと油とを熱して燒きます。

二、鰯そぼろ

これはお子樣方のお辨當にも向くものでございます。

【材料】（五人前）

鰯十尾（正身二二〇瓦）赤味噌大匙八杯（一二〇瓦）油大匙三杯、鹽少々

鰯の身だけと味噌と擂りまぜ油で煎りつけます。

三、鰯の卯の花づけ

これは長くもつものでございます。

【材料】（一人前）

鰯四尾（一九〇瓦）卯の花十六匁（六〇瓦）砂糖大匙一杯（一〇瓦）酢半勺（一〇瓦）鹽小匙半杯、赤唐辛子、柚子、鹽少々

鰯を拵らへて一夜酢に浸けておき卯の花を甘酢で煎りつけたものをつめて赤唐辛子の小口切柚子のせん切をふりかけます。

△今日は戊申詔書御下賜の記念日に當ります。明治四十一年のこの日明治天皇には全國民に大詔を垂れ給うたのでございます。

△今日は福岡縣の國幣大社高良神社、三重縣の別格官幣社北畠神社の例祭日

△我國に始めて佛教の傳來しましたのは「一代要記」に欽明天皇十三年の十月十三日とあります。

△華岡靑洲が麻醉劑を用ひて手術を行つたといふ我が醫界史上特記すべき事柄が百三十一年前、文化二年の同じ日でした。

△世界最古の日食の記錄が四千六十四年前に支那の古代文獻「書經」の中に見られますが、この日を西曆に換算しますと紀元前二一二八年十月十三日に當ります。

けふの番組

十三日（火曜日）（M・T・C・Y 新京放送局）

◎朝◎

六、〇〇　建國體操
六、二〇　ラヂオ體操（東京）
六、四〇　中等滿洲語講座（大連）　講師　秩父固太郎
七、〇〇　中等日本語講座（奉天）　講師　近藤喜助
七、二〇　氣象通報（大連）
引續き　朝の音樂（大連）
八、三〇　經濟市況（東京）
九、〇〇　早晨演奏（大連）
九、二〇　料理獻立（奉天）
九、四〇　經濟市況（大連）
一〇、〇〇　家庭講座　寒さに向つての園藝　新京西公園々藝主任　根守環
一〇、二五　家庭メモ
一〇、三五　經濟市況（大連）
一〇、四〇　經濟市況（東京）
一〇、五九　時報（東京）
一一、四〇　ニュース（東京・新京）

◎晝◎

〇、〇一　經濟市況（大連・新京）
〇、二〇　晝の演藝（レコード）
〇、四〇　建國體操（奉天）
一、〇〇　白天演藝（奉天）
一、二〇　ニュース（滿語）
一、三〇　成人講座（奉天）　日常衞生（二）　瀋陽警察廳衞生科長　馮希廉
一、五〇　下午演奏（大連）
二、〇〇　經濟市況（大連）
引續き　日用品値段（滿語）
二、五〇　經濟市況（東京）
三、〇〇　ニュース（東京・新京）
三、〇三　經濟市況（大連新京）
四、三〇　ニュース・演藝（鮮語）
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間（奉天）　獨唱　伊東和子　伴奏　放送室內樂團
一、モーツァルトの子守唄　堀內敬三譯詞
二、日本の子守唄
三、ブラームスの子守唄　小泉洽譯詞
四、シュベルトの子守唄　近藤朔風作詞
指揮　山內武雄
五、一〇　コドモの新聞（東京）
五、二五　氣象通報・番組豫告

◎夜◎

六、〇〇　ニュース（東京）
六、二〇　今晩の番組・官廳公示
六、二五　政府公報（滿語）
六、三〇　國民の時間（哈爾濱）
一、徹廢治外法權之意義　第二兩級中學校學生　張錫生
二、日滿一德一心不可分離關係　第二兩級女子中學校學生　侯玉翠
三、九一八事變勃發之回顧　同　侯方文
•大衆演藝週間（第二夜）•
七、〇〇　俚謠めぐり（その二）（松江）
一、安來節
二、關の五本松　唄　川島なみ　三味線　生田德之助　琴　山崎八雲
七、一二　義太夫さはり（大阪）　碁太平記白石噺（揚屋の段）　淨瑠璃　豐竹昇之助　三味線　豐澤仙平
七、三〇　獨唱とピアノ獨奏（東京）　獨唱　四家文子　ピアノ伴奏　谷康子
一、獨唱　鐘　西條八十作詞　小松耕輔作曲　外五曲
二、ピアノ獨奏　高折宮次　奏鳴曲ト長調　小松耕輔作曲
八、〇〇　落語（東京）　長屋チーム　三遊亭金馬
八、三〇　時報・ニュース（東京）
引續き　ニュース
八、四五　ニュース・經濟市況　氣象通報・番組豫告（滿語）
九、〇〇　滿洲演藝（奉天）
一〇、〇〇　北滿の時間（哈爾濱）

大衆演藝週間　—◇二◇—夜

義太夫さはり

……碁太平記白石噺（揚屋の段）……

【後七・一二　大阪より】

淨瑠璃　豐竹昇之助
三味線　豐澤仙平

「オ、妹、よう尋ねて來てたもつた、年端も行かぬそなたとゝ樣なりとかゝ樣なりといづれぞ付いてお出であらう、もし道中ではぐれてかと、問はれてわつと聲をあげ（詞）アアコレ〳〵斯うめぐり逢ふからは悲しいこともなにもない泣いてはすまぬ、サアどうぞと尋ぬる姉の心もそゞろ（詞）エ、遠國隔つた姉さアそれで何にも聞かないナ、だゝアは五月田植の時分、代官志賀臺七といふ惡侍に、ヤアヤア〳〵何といやる、打切られてお死にやり申した、ヤアとびつくり差込む癪（詞）とつと其跡は、サアおらだけもすでのこと殺さるる所、庄屋の伯父が斷つてきて、りきんでみても肝心の證據なければだゝアは犬死、雉子と鷹なりや勝負もならず、すごら〳〵そんなたの言號の御亭にも對面はしたれども是も此江戸さあへ歸り申す跡はおらだけとがあまとばかり賴りない身に下地の大病ヤアお煩ひでもあつたかいの　シテ　御本復なさつたかイエ〳〵六月十六日に悲しや終にお死にやり申したヤア〳〵御養生も叶はなんだかハア話しさあ聞いてさへそないに、歎かつしやるものじきに見とらへたおらだけが心エエコレ泣かつしやるは道理だければ賴に思ふ姉さア又病氣おこしては猶か濟まない、イヤ〳〵中々煩ふやうなことぢやないそしてどうぢや〳〵サアなじよにもかじよにもおらだけ一人、庄屋の伯父さまが引取つて、奉公しろと云ひめすけど、何の奉公所かい口惜しいとくやしいで跡先思はず旦那寺へかけこうで（詞）坂東順禮するといふて、笈摺もらひ國元を、つつ走つたもそんたに尋ね遇たら姉妹心を一致に仕申して、だゝアの敵が討ちたいばかり、道中すがらの艱難も、そんたに逢はふが樂しみに（詞）がいに苦勞とは思はなんだ、併し逢ふたらかつぱりとしよ骨が拔けた樣なコレそない歎かつしやる手間で妹はる〳〵尋ねてようきてくれた、めこがめらしとといふてくんさい姉さアとあやも泣き入る稚氣に長の旅路の憂苦勞思ひやせるも宮城野につゞくはすえの松山を袖に浪越す涙なり歎きの中も姉は猶妹が背を撫おろし（詞）オオその樣に思ひやるも尤併しそなたは父母に長う添やつた身の果報此姉を見やいのう年貢にせまつてとゝ樣は水牢其苦を助けうばつかりにコレ此廓へ身を賣つたを思ひ返せば十二年そなたは五ッ子顏さへ見知らずとゝ樣の御最期や母樣の死目にも逢はぬといふ悲しい不幸なはかないことがあらうかいの、斯うしたこととは露知らず此妹は健なか知らぬとゝ樣かか樣お煩ひでもあらうならよもや知らしてたもらふもの、便りのないを杖柱首尾よう年を勤めたら國へ歸つてお二人に、樂させませうしてどうしてと色や浮氣を窘んで勤め大事と言號の、殿御のこともそなたのことも、戀しなつかし思ふのを、たのしみくらした甲斐もなう、名乘逢ふたはうれしいが、悲しいはな聞く姉が、心も推してたもいのと、手を取交はす姉妹が涙々を立聞くも、貰ひ泣きして立わけの、暖簾もぬるゝばかりなり

獨唱とピアノ

後七・三〇　東京　四家文子さん外

獨唱　四家文子
ピアノ伴奏　谷康子
ピアノ獨奏　高折宮次

一、獨唱

（イ）鐘　西條八十作詞　小松耕輔作曲

夢見るひまは異國も、ふるさととなるぞたのしけれ
さめての後に一人嚙む、朝のパンの味なさよ
靑葉の上の大空は、けふも晴れたり鐘は鳴る
わが兒の齡を偲ばせつ、遠く七つの鐘は鳴る

（ロ）雨ののち　柳澤健作詞　小松耕輔作曲

雨の音いつしか、夜の色にひろがりゆく、ほのぐらくなやましく、亂れたる雨の脚
「こころ」にもさわがしく雨の音はあしぶみす、されどみよいづこにか、月の出のほのめけば、しめやかに雨やみて、そことなく夜は煙り、わが「愛」はしづかにも涙ぐみかゞやきいづ

（ハ）草の中にてうたへる　西條八十作詞　小松耕輔作曲

靜かに眼みひらけば、眞晝の月は空にあり
靜かにあたりみまわせど、昨日の君の今はなし
あわれ草間の流れのみ、ためいきのごとかすかにて

（ニ）なげきたまひそ　西條八十作詞　小松耕輔作曲

なげきたまひそはかなきはこの世の戀の性なれば
怨みたまひそ別るゝは、あひ見し者のつねなれば
仰ぎたまへな夕月は、こよひもいかに明かなる

二、ピアノ獨奏

奏鳴曲（ト長調）　小松耕輔作曲

第一樂章　アレグロ・モデラート
第二樂章　アンダンテ・クワジ・レント
第三樂章　テンポ・ディ・メヌエット
第四樂章　アレグロ・ビイノオ

この奏鳴曲は、作曲者が巴里留學中一九二二年に作曲されたもので古典的奏鳴曲の嚴格なる形式に從つたものである。

第一樂章はト長調四分四拍子で第一テーマは上行的の快活なる進行にはじまり、第二テーマはニ長調に轉じ、カンタビーレで奏される。展開部はト短に轉じ、二つのテーマは互に錯綜して華々しく展開される。

第二樂章は四分三拍子である。此處でホ短調に轉じ、冥想するやうな、緩徐で抒情的な歌謠調となる。途中ト長調に轉じ、更にホ長調に入りて終る。

第三樂章はニ長調で、これは極めて高雅な美くしい舞踊調のメロデイによつてはじまる。トリオはニ短調に入り、更にへ長調に轉じ再びはじめの部分に還つて終る。

第四樂章はト長調四分二拍子前樂章と極めて對照的で、幾分粗野なメロデイが左手の流れるやうな分割和音によつて追ひかけられる。途中中間部を經て再び速度を取返し、高潮に達し、フォルテイシモの展開部に入り曲は終る。（寫眞は四家文子さん）

アメリカの戰慄！

黑衣テロ團（中）

ブラック・リージョン

骸骨のマーク〃に集ふ團員六百萬

（翌）朝、未明にデアボーン村の道傍の溝の中に全身十數ヶ所銃丸に射ち拔かれ蜂の巢の樣になつて慘死してゐる男の死體が發見され、デトロイド市の警察では、その殺害狀況からみて、てつきりギヤングの仕業と睨み、俄然緊張した搜査陣がしかれ、大活躍を開始した、まづ、被害者はその指紋に依りチャールズプールと呼ぶ卅二才の男で工事進捗局の勞働者であることが判明した、デトロイド警察署で敏腕を誇るジャック・ハーヴイルとチャールズ、ミーハンの兩刑事は時を移さずプールの家を訪ね、家族近隣の者から嚴重な調査を行ひ、プールの日常素行などを詳しく調べたが、之といふ手係りはなく、犯人は依然として五里霧中だつた。ギヤングの常套手段として、決して證據物件を殘さぬことからして、兩刑事は、全市に亘て聞き込みに主力を注いだところ、翌日になつて、俄然有力な聞き込みを得て勇躍した。それは彼プールが生前ウオルヴリン共和黨のクラブに出入し、殺されたのもそのクラブ員の者からだらうといふのであつた。かくて直ちにウオルヴエリンクラブに自動車を飛ばしクラブの家宅搜査を行つたところ、多數のピストル、鞭、黑衣のマスク

（骸）骨のマークをつけた黑ガウン等を發見し、こゝにクラブ員に嫌疑が濃厚になり俄然搜査陣は緊張した。時を移さずクラブ員デートン、ディーンを初めとして十三名を殺人嫌疑者として逮捕し嚴重なる取調べを開始した。初のうちは凡て口を緘して語らなかつたが。多數の證據物件と巧妙なる訊問に、かくし切れず、遂に恐るべきテロ團、ブラック・リージョンの秘密を陳述するに至つた。これは檢事局警察に取つて、あまりにも意外なことであり、事件の性質上、こゝに全米に大掛りな搜査陣をかため、各州のテロ團を檢擧することとなつたのである。デトロイドの殺人事件の主犯はディートン・ディーンであり、彼の陳述に依ると、ウオルヴエリンクラブは表面的には共和黨のクラブで政治を談じ黨員の集會に利用されてゐたものであるがその實は、秘密結社ブラックリージョンの集會所で、團員は深夜召集に應じて、こゝに集まり、團員の獲得や處分について極秘に決議をなし例の面ガウンに依つて深夜の街々を濶歩してゐたのであつた。プールが殺される前夜、デヴキストと呼ぶデトロイド市のブラックリージョン聯隊長で大佐の位を持つリーダーから突如召集を受け、團員はプールのリンチ問題の協議をなしたのであつた。團員の報告に依るとプールは最近妻を非常に虐待し打つたり蹴つたりした爲遂に肋骨を折つて入院するに至つた。そこで團の鐵則として妻を虐待する樣な男はリンチに處する事になつてゐる爲、直ちに實行に移し、プールを集會に呼び出し、ディトン以下三名がルージュ河畔の街道でピストルの亂射を浴せたものと判明した。檢事局に於てディーンは問はれるまゝにブラックリージョンの存在とその組織、規律等を詳細に答へたが、團の秘密を洩した者は極刑に處すといふ規律に判いた、ディーンは團からどんな手段で處罰を受けるかも知れないといふので、デトロイド刑務所內で十數名の警官に護られてゐるといふ物々しさである。

學藝

生田鳴秋氏へ(上)

—「新京俳句大會記」を讀みて—

落葉村

私は不幸にして、生田鳴秋氏が俳壇に於て如何なる經歷を持たれ、また如何なる地位を占めてゐられる方であるかを知らない、それはかりでなく、私はこの間の新京俳句大會の席上、初めて氏のお名前を耳にしたゞけで、實はその風手をさへ記憶に殘してゐないのである。ところで、今日の「滿洲行政」を見ると、氏はこの間の句會の樣子を極めて簡潔な筆致で批判的に記してゐられる。これに依つて觀ると、氏は中々に豐富な句作經驗と、卓越した鑑賞眼の持主であるらしい。この事は、氏が同記事中に抄錄された、一人一作中の氏の作「名苑に御幸の史あり草紅葉」に依つても或程度迄首肯出來る。季感の的確な握み方といひ、堂々たる格調といひ、私共の到底及び難い所である。たゞ私にはそれが、餘りに的確で餘りに堂々としてゐるために、一種古い型と臭味とが感じられて、清新味を感じることが出來なかつた。そして、中々立派な句だと思ひながら、豫選句の中から消したのである（披講者がこの句を「ミユキのフミあり」と讀み上げたのは何とも氣の毒なことであつた。）それは兎に角私は氏のこの短い大會記を讀んだ時に非常な不愉快に襲はれた。そこに氏の豐富な句作經驗が窺はれ、卓越した鑑賞眼が認められるにも拘はらず、この記事の底を流れてゐる氏の甚だ思ひ上つた、獨りよがりの氣持に對して、憤りをさへ覺えたのである。私は然し、句會に對する氏の批判だけであつたら讀み捨てゝしまつてもよかつたのであるが氏はその記事の終りに於て今後の大會に對する一二の提議をしてゐられ、私自身亦かういふ會を今後に繼續させて欲しいと思つてゐるので、玆に聊さか卑見を述べて氏の誤謬を指摘し併せて同好者の批判を仰ぎ度いと思ふ。先づ、當日の句會進行上に、主催者側が極めて不手際であつたことは私も之を認める、然し、氏はそれを見て居り乍ら何故に當時一言の提議もされなかつたのだらう或は「唖然」としてしまはれたために、言ふべき言葉が口から出なかつたのだらうか。だが、一體、兼題に主選の無いことや、席題吟をも一括して互選したことは、それ程氏が唖然としなければならないことなのだらうか。句作經驗の乏しい私は、寧ろ氏の記事を讀んで唖然としたのである。私の經驗から言へば、大抵の場合兼題は兼題吟だけで互選し席題は席題吟だけで互選するといふ方法を取つてゐるが、一括互選の方法を採ることも決して珍らしいことではない。

紅玉(3)

淀野冢

稻も、黃粱も、大豆も穫られた田畠は、再び襲ひ來る冬の豫言者のやうに荒寥とした原野に變りはてた。

日滿兩軍の討匪行は、聲を限りの雄叫びと共に、霜柱を蹈んで進んで行つた。警備兵は網を張つたやうに其處此處に屯してゐた。紅玉の一味は彼等の眼をさけ、呼吸を窺ふように、威力も無く影をひそめ、一人は農夫となり、一人は苦力の群に沒し其大半を失なつた。或は密林に猪を打ち雉を落しては焚火の暖に夜を凌いだこともあつた。

或る夜は、小さい部落を襲ひ、僅かな食料と無花を手にして寸時の憂さを晴したこともあつた。こうした生活の波動のうちにも紅玉は亡き父その懷古の情、日と共に切實な寂しさとなつて、やる瀨ない明け暮れを男達の荒い皮膚を嫌ひながら過してゐた。

部下も彼女の氣持の切なるのを深く察した。南下すれば危險はより一層深まる事を承知しながら、周到な注意を重ねて、幾日も幾日も無駄な日數を使ひながら遲々として故鄕への一途をたどつた。唯、愛馬だけは深い毛並にくるまり唯一つの武器として彼等の情愛の限りを奪つてゐる馬、底冷のする夜、彼等は愛馬と共に藁や黃粱殼の中に夢を結んだ。

紅玉は故鄕の近まつたのを知つた。彼女の胸は、震へを帶びて止む時を知らなかつた。

この一夜を以て、淋しい思ひをかなえる喜びに充たされながら、紅玉は疲れはてた彼等と共に夜闇に乘じて出發した。濃い父の映像が生々しく彼女の身內に湧き上つて來る。

疲れはてた心。

ばらばらと土塊のごとく壞れ行く男達の心、やつと今日の日まで繼ぎ耐えて部下達に守られながら故鄕へ歸る今。暖かく軀を休める家を何處に求めてゐるのだらうか。

女心は細々としたひとすじの煙である。

再びは父の墓を離れまい、永久に父の墓を守つて暮す生活を、韓思普にもとくと相談して見ねばなるまい。今度こそは部下達とも別れ、この紅い探も捨てる日を希つて見よう。

ひたむきに押しよせてくる想念に手綱を握りしめてゐる手が冷たく痛む。

突然!!

後方の二三騎が疾風のように走り出した。寒々と凍りついた土を鳴らす馬蹄の響が彼女の夢を裂き散らした。銃を手に手に提げた黑い影が彼女に不安の石を投げた。

二三騎、又續いて後を追つた。火のような熱い呼吸が、白く燃えて紅玉の頰を掠めた引き込まれるように、皆の馬脚が波立つた、遙か右手に、燻された空の闇に押し拉がれたやうな小さな部落の影がある。彼等はそれを眼指して突進してゐるに違ひ無い。

豫感がぞつと寒く紅玉の身を走つた。

「韓思普!韓思普!!」

震える聲で、默を破るように叫んだ。

「おい!」

岡太く背後から聲がして、韓は紅玉に追ひついた。もどかしく

「止めておくれ、早く、……早く……韓!!」

「もう駄目だ、紅玉!奴等は氣でも狂つたに違ひねえよ」

「駄目でも、何でも……早く行くんだ!」

紅玉の血の出る悲痛な叫びにも、韓は猾るい瞳を小さく瞬いてゐるに過ぎない。

むらむらつと紅玉の血が逆上した。

「馬鹿の韓!」

涙と共に一語を殘して、紅玉は、細い腕を空に上げるとぴしつと愛馬に鞭打つた。馬はあらん限りの力と絞るように凍りついた石のやうな土を割りながら、飛び出した。

馬脚は亂れて、餓鬼の眼をした男達の荒い呼吸の中に響き渡つた。

パーン

闇の中に銃聲が火を吹いた豫想以上に多い銃火の響が寒天の闇をつん裂いた。

× × ×

翌朝。

その部落から遠からぬ、荒れはてた畠の中に、黃粱の刺すような切り株に身を投げ出して紅玉は死んでゐた。白い肌の肩と、やつと膨んだ乳房を貫かれた銃彈に、父から受けついだ熱い血を吹いて倒れてゐた。

空は高く晴れてゐたが、空氣はしんしんと底冷がして、乾き切つた大地の肌を照らしてゐた。

部落を守つてゐた守備の兵士は昨夜の彼女の勇壯な姿を戀人の幻のように語つてゐた。

（完）

爆撃機

明るい文學

—澁川驍の形式論—

最近の文學が概して非常に暗く、絶望的であつたことこれに對する反動として明るさや希望が多くの人たちによつて求められてゐる、それはまさに事實であるに違ひない。ところで澁川驍は「今日の日本のレアリズム文學が形式において如何に多くの無用な挾夾物を抱いてゐることかと問ひ、その一例として「今日新しい作品とされてゐるものの中に殊更難解な漢字が盛んに使用される傾向があること、これは一見語彙の豐饒をもたらし、實際は讀者の感覺に息苦しい重壓感を與へることになり暗さを與へる原因となる」と說いてゐる。これは明るさを形式にのみ關して重く見た偏向であらう。今さら內容と形式との問題を蒸しかへす要もないが、澁川の論は片面だけに妥當した言葉としか考へられない。（P・S・M）

新刊

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

▽末利（第十三輯）

詩作品に岡崎清一郎「夏至」「凉廊」高橋新吉「山間」竹內てるよ「日蝕の朝」笹澤美明「花火」折戶彫夫「流轉の生」本田茂光「風愁歌」「自棠」「春聽」等がある北條安夫「化石する魚」には「熱河よ!そこは遠くもあるが、考へれば近いところなのだ。そしと僕の裡にも熱河がある。…過去の日よ、遠く、また捉ふべき術もない。まさしく僕は沙を步行するひとりの旅人なのだ!」さう獨白を言ふ農村生活者の思索が書き綴られてある、■誌の後半は「詩の家」に入つてゐた吉岡清橋氏の追悼に捧げられてある、この雜誌は大連で編輯され臺灣で印刷、發行されてゐる、出版の條件といふ事情もあるわけであらうが、內容と考へ合せて特殊的な情景である、菊判九十二頁（編輯所、大連市黃金町二九、島崎方）

官場現形記 (177)

李寶嘉作 大內隆雄譯

—第十五回の五—

武秀才二人は、手足措く所無く、いかにしたら好いかを知らず、物を言はうにも何から言ひ出したらよいかを知らなかつた。首坐に坐つた方は思はず身體がブルブルふるへて來た。

莊大人は彼が口を開くのを待たず、やはりその老手段を用ひ、咬牙切齒、それら兵丁が天理を傷害したのを罵り、更に今度は嘆息して百姓のために同情する文句を言つた、二人の武秀才はこれを聽き、二人が言はうと思つてゐた文句を、先方から言つてしまはれたのを知り、諾々としてこれに

「全く左樣で」

と言ふだけで、その上付け加へる文句が無かつたのである莊はおつ被せるやうに更に言つた。

「速かに出て行き害を受けた百姓を查明せよ、急いで眞凶實犯を指出するのだ、本官は早速處置を取る」

二人の武秀才は上方に坐つて實際辛い氣持で、何とも言ひ得ず直ちに辭して退つて來た。莊はやはり彼等を二門まで送つて出た。

二人はみんなに會ひ、辦法を商議した、又先刻審問室から退つて來た適中にも會つた兩方から事の次第を話し合つたが、やはり人名を指出出來ない。返事の仕樣がないのである。

いかにすべきか、正に困つてゐる時、奧からは又貼り出しが出た。みんなは爭ふやうにしてそれを見た。今度もまた、早く證人證據を持ち出せそれによつて嚴重に懲辦するといふやうな文句が書きつらねてある。

みんなはそれを見、心中ひどい目に會つたといふ感じでいつぱいなのだが、それに對してどうするといふ方向が見付からないのである。

それに人命は天に關するものである。兒戲と同樣ではない、若しも人を無實の罪に陷れるやうな事があつたら大變である、あだおろそかには出來ぬ。といふので又長い事議論をやつたが、やつぱり目鼻はつかぬ。

暫らくして、又奧から

「伺候せよ」

と傳へて來た。莊大人は席に着き最初に來た適中に審問をするといふ。みんなは仕方がなくやはり廣間に跪いてゐるそこで莊大人は今度は險しい顏色になり。

「犯人は探し出したのか?證人は居るか!」

と尋問した。みんなは互ひに顏を見合はすばかりで、答へる言葉がない。

莊はそこで又言つた。

「本官は民を愛すること子の如く考へて居るお前達のために恨みを晴らしてやる積りだつたのだ、それを反つて本官を揶揄するやうな事をやるとは何事だ?それで一體いいと思ふのか!お前達の訴狀はみな本官の手中にある、そしてそれはすでに統領にも報告してある、統領は本官に證據を示せと言はれるだ、だから言ふのだ。それをお前達は證人を出さんと言ふのなら、さつき渡した撫恤の金錢を返して貰ふは事は勿論お前達を誣告罪で訴へねばならん。考へて見ろ、殺人放火、婦女强姦これはどんな罪名だと思ふ!本官はお前達が實際可哀さうだ、と思つてゐるのだどうして訴へをはつきりさせんのだ?」

みんなは一齊叩頭し、何にも言ひ得ない。莊は彼等に早く返答しろ、と迫る、が、みんなは何とも言ひ出せんのであつた。（つゞく）

家庭医學

秋と慢性胃腸病

—食物中毒の豫防や、チフス、赤痢等の傳染病の流行に備へよ。—

夏の間は、胃腸も衰弱してゐる、その上物が腐敗し易いから食べ物に氣をつけなくてはいけない、といふ心の緊張がありますが、此頃の樣に涼しくなつて食慾が進み、氣分もよくなつてくると、自然食物に對する注意も薄らいで、過食濫飮したり惡い物を攝つたりし勝です。殊に慢性胃腸病者は、折角待ち焦へてきた

胃腸の狀態を惡化

させたり、または食物の不注意から中毒を起したり、赤痢、チフス等の傳染病に罹る危險も多いのですから、最も警戒を要します。

昭和十年度の統計をみましても、赤痢(疫痢を含む)チフスの罹患者は八、九、十が最も多く八月だけでも一萬七千人餘を數へて居りますが、その原因の大半はこれら胃腸病者の增加にあるものと考へられます。

胃腸病者がどうして傳染病や中毒に罹り易いかと云ひますと、元來、われわれの胃腸內には、侵入した種々の細菌や、チフス、赤痢等の病原菌を殺滅する機能が備はつてゐるものです。

更に小腸に至ると

即ち胃においては、胃液中の鹽酸や白血球が、菌を溶解、喰盡し、更に小腸に至ると、腸の自家殺菌作用によつて、殆どこれを無力狀態にしてしまふのですが、これらの作用は、胃腸粘膜が損傷されてゐたり、分泌機能が衰へてゐると、著しく働きが低下するのです。從つて、永い間胃腸を患つてゐる樣な方は、健康人に比して餘程傳染病や食物中毒に罹る率も多い譯です。

これを豫防するには、勿論過食濫飮をつゝしんで胃腸の狀態を良好にしておくことも必要ですが、更に積極的にこの好時節を利用して、胃腸の病德細胞を振起して、

病氣の治療を圖る

ことが大切で、その方法として推賞されるのは活性ヘーフェ菌劑若素（わかもと）の服用です。

この藥は、種々の胃腸病や慢性衰弱病に用ひられて居りますが、効果の根本は、胃腸の機能を強めて胃腸自身の働きを旺盛にするといふところにありますから、自然消化吸收も良くなり、分泌機能や、自家殺菌作用も旺盛になる譯です。

從つて赤痢とかチフスの樣な種々の病原菌に對しても抵抗力が昂まり、罹病する危險も大いに輕減される譯ですが、なほ食べすぎ、飮みすぎからくる胃腸カタルや、腸內細菌の繁殖を增大する便秘にも有効ですから、慢性胃腸病で惱んで居られる方には、まことに適當した藥劑であります。しかも、連用して副作用のないのも、この藥の特色の一つです。

今が離乳の好機!

★幼兒の抵抗力と食餌耐率について

秋は、赤ちやんの離乳を行ふのに最も失敗の少い季節でありますが、さりとて油斷は大敵です。離乳の方法を誤つたために

◇…消化

不良や榮養障碍を起して、折角順調に發育して來た赤ちやんを衰弱させてしまふことは、よく實見されるところです。

離乳を行ふに當つて、最も注意すべきは、赤ちやんの身體の抵抗力と食餌耐率の如何です。

よく母乳で育てられてゐる赤ちやんで、生後七、八ケ月になると顏色に赤味がなく、色澤も惡く、見たところ肥つてはゐるがそれが健康な肥り方でない樣に見えることがあります。これは身體の抵抗力の弱つてゐる證據で、この樣な赤ちやんは胃腸を丈夫にして、抵抗力や免疫力を强くするために若素（わかもと）を二三錠づゝくだいてお與へになれば効果があります。

なほ、今まで牛乳などよく消化してゐた赤ちやんでも、一、二ケ月も全く牛乳を飮まないでゐて、その後再び與へると、下痢する樣な場合があります。

これは牛乳に對する赤ちやんの食餌耐率が低下した證據で、この食餌耐率の如何は、離乳上重大な影響を及ぼします。

食餌耐率とは、一口に云ふとある子供が、Aの食物をある量までは故障なくこなしてゆけるといふ量をば、その子供のAといふ食物に對する食餌耐率といふのです。だから食餌耐率の量まではAといふ食物を故障なくこなしてゆけるが、その量を超えると故障が起り易いといふ譯です。

離乳期の赤ちやんは、どの食物に對しても敏感で食餌耐率は極めて低いものですから

◇…食物

少し多量に攝り過ぎると下痢したり嘔吐したりしますから、この理を心得て、新しい食物はなるべく少しづゝから與へ、次第に量を增してゆくやうにしますが若素（わかもと）を與へてゐますと、胃腸が丈夫になり、消化や吸收作用が活潑になつてきますので、自然種々の食物に對する食餌耐率も高まり、消化不良や下痢も無くなつてきます。

その上この藥には、各種の榮養素が豐富に含まれてをり、特に

◇…發育

を促進し、體重を增加する効果のあるリヂン、ヒスチヂン等の榮養素もありますので、之を離乳後も續けてお服ませになつてをれば、腹をこはさないばかりでなく、乳後の發育も非常に良くなります。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門內際、わかもと本舖榮養と育兒の會（振替東京一〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等があり、一日分僅々五六錢（小兒には二三錢）の廉價で發賣されてゐます。尙、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣してをります。

腸カタルで衰弱し入營も延期さる

（岡山）山城隆

私は本年二十二歳になる青年です。生來身體は至つて丈夫な方で、昨年の徴兵檢査には甲種に合格して、一家の名譽と喜んでをりました。處が運の惡い事には入營一ケ月許り前に腸を痛め、毎朝の大便に少し血が交りますので、大いに驚き早速醫師の診察を求めました處、大腸に熱がついてゐるとの事でした。

（中略）そのうち入營の日も來て出發しましたが、再檢査の結果は翌年廻しとなりました。

その後全快に近きまでに恢復しましたが、この春再發して、夜寢てゐても腹が鳴り安眠出來ず、食事も進まず、衰弱する一方で、今年の檢査にはとうとう丙種になつてしまひました。

ある日の事、突然友人が訪ねて參り、私の病臥してゐるのを見て腸の病なら「錠劑わかもと」が効く樣だから服用してみよと申しますので、早速父に賴んで買つてきて貰ひました、一、二日は何の異狀もないので効かないのではないかと不安に思つてをりましたが、服用を續ける中に腹の工合も大變よくなり、毎日快い便通が得られる樣になりました。その後はますます調子よく、熱もとれ、夜は熟睡が出來る樣になりました。

この頃では仕事も少々出來る樣になり、田植を前にして樂しい日を送つてをります。

のんきな父さん

中島菊夫（文並繪）

體力充實の秋だ！

夏瘦せを回復して冬の感冒に備へよ

體 力充實の秋が來ました。嚴しい殘暑に、夏負けしたり、疲勞した肉體に、今や潑剌たる活力と抵抗力を注ぎ込まねばならぬ時です。それには何と言つても夏の消化器衰弱から消耗し盡されてゐるエネルギーの原基、ヴイタミンADを可及的迅速に補給することが第一の必要事で、それはやがて襲ひ來る冬の怖るべき感冒や結核に對する强力なる防禦工作ともなる譯なのであります！

ヴイタミンAの缺乏を放置して置くと呼吸器粘膜の抵抗力が弱くなり病原菌の侵入を容易にして、呼吸器疾患を誘發せしめ、榮養の低下から發育を阻害し、ホルモンの分泌を減少せしめ、結石、癌腫の原因とさえなり、亦ヴイタミンDの不足は佝僂病、腺病質、齲齒の誘因となつて、全面的に健康を阻害します。從つて夏瘦せの回復は勿論、冬の感冒、結核への豫防には今の中からVAVDを迅速に補給することが必要なのです！

理 研ヴイタミンはこの貴重なるヴイタミンAとDの科學的供給源として賞用される榮養劑で其一球中には七六〇〇―七七〇〇國際A單位といふ豐富且强力なヴイタミン含有量を示し且消化のよい植物油溶液ですから、肝油劑の如き副作用や胃腸障害は絕對になく、微量にて迅速且大なる榮養効果を發揮します！

世界十一國政府製法特許
帝國學士院・日本化學會受賞

一日量 幼兒一球 小兒一球 大人三、四球で充分！

包裝價格
四拾球入 百球入
五百球入 千球入
小粒特製品
五拾球入 一・三〇
百球入 二・五〇
全國藥店・百貨店藥品部にあります

理研ヴイタミン

製造元 財團法人 理化學研究所
總代理店 東京大阪 玉置合名會社

V—63

話題の 前借踏倒し父娘 新京に護送さる
鯉川にも六千五百圓の被害 父の失敗が惡業の因

初冬の雨上りの風が肌寒く身に滲む十二日午後五時三十分濟あじあの乘客の中にうら若・妙齡の美人二人と五十男が冷たい手錠をはめられ人目を除けるやうにして大通水上所員に護送され總領事館刑務所に入獄されたこの三人こそ稀代の前借金詐欺犯として新京總領事館警察署司法係から拘引狀が發せられて東京戸塚署で檢擧された原籍東京市淀橋區上落合二ノ七八番地佐藤金綱（五六）長女佐藤八重子（一八）次女照（一七）の親子三人であつた金綱親子はさる六月八日日本橋通り三十八番地料理屋鯉川こと青山作次郎氏方へ姉八重子が二千五百圓、妹照子が三千圓合計六千五百圓の前借で身賣りしたが彼女等姉妹が元女學校に通つてゐた裡に事業に失敗した父親の再興を計つて身賣する境遇となつたもので新京に期待は一枚看板の心算で來たが期待は裏切られて二枚看板の魔窟に驚いて七月末耐へ切れなくなつて黑髮を切り落し變裝して親子共謀で前借を踏み倒し逃走して行方を晦ましてゐたものであつた

國防婦女會新京支部 來月八日發會
けふ軍人會館で準備委員會

國防婦女會では十三日午後一時から軍人會館にて支部結成準備委員會を開催するが、新京支部結成は來る二十一日の同會創立二周年記念日までには準備整はず、十一月八日を期して盛大に擧行されるはずである

あはや煙突火事

市內浪速町二丁目九番地縕德長方煙突から十二日午後零時四十分ごろ盛んに火の粉を噴き出し、同家屋根に燃え移らんとしたが消防隊の出動で直ちに消し止めた

天皇陛下
きのふ宮城に還幸

【東京國通】天皇陛下には陸軍特別大演習御統裁の爲去月廿四日宮城御發輦、錦旗を北海道に進めさせ給ひ皇軍の練武をみそなはせられ、其前後室蘭を始め各都市に行幸具さに北海道の地方民情拓殖開發狀況の御巡視實に卅一ヶ所、前後御旅程千七百キロ、十九日間に亙る御日程を滯りなく終へさせられて十二日天機麗はしく宮城に還幸あらせられた、この日午前九時卅分御召艦比叡は供奉の驅逐艦を從へ皇禮砲轟く裡に横須賀に入港、天皇陛下には米內横須賀鎭守府司令長官、半井神奈川縣知事以下多數の奉迎裡に御上陸十時五十分横須賀驛御發の御召列車にて正午東京驛御着、御機嫌殊の外麗はしく在京皇族殿下を始め奉り廣田首相以下文武顯官の諸員に御會釋を賜ひ、御少憩の後宇佐美侍從武官長、松平宮相等供奉員を隨へさせられ略式自動車鹵簿にて宮城に還幸あらせられた

▽……秋の穫入れ（郊外スケッチ）……△

滿鐵消防隊
敷島高女で救護演習

火事の時期に入り新京滿鐵消防隊では萬遺漏なき準備と隊員の訓練につとめてゐるが、十三日午後四時頃から敷島高女寄宿舍に於て救護演習を行ふこととなつた

新京青年學校 教練査閲

新京青年學校では來る十八日關東軍司令部附野副中佐により第二回教練査閲を午前八時よりと午後六時よりの二回に執行する

八島小學校 マラソン大會

新京八島小學校では秋の運動シーズンの最後を飾り、兒童の體育向上のため來る十六日午後一時から西公園を中心とする各學年別のコースによつて盛大なマラソン大會を開催することとなつた

小西合堡の匪賊の片割 逮捕さる

西道街警察署では新京市外小西合堡居住張田春（二十四）が嘗ては匪賊の一味として活躍し同所に定住後も常に小型拳銃を所持して附近の良民に惡事を働いてゐることを探知

渡邊子爵
けふ皇帝陛下に拜謁

高田竹山翁の後援者たる渡邊千冬子爵は同氏の彫心鏤骨になる「古コク篇六十五冊」を皇帝陛下に獻納する爲十一日來京關東軍、日滿各機關を訪問し新興滿洲國に對する認識を深めてゐるが十三日午前十時頃宮內府を訪問、皇帝陛下に拜謁し右書籍を獻上する筈であるが宿舍ヤマトホテルに子爵を訪へば此の書册が日滿親善の一助となれば私として此の上もない幸甚ですと語つてゐた尚同子爵は書につひて研究の爲め十五日古都吉林を探訪する豫定である

公會堂玄關 十月一杯には改造完了

新京記念公會堂は國都唯一の公會堂として各方面に廣く利用されてゐるが同建物は內部の設備に比し玄關の構造が餘に貧弱で不便の點も多いので今回工費約三千圓を投じて一大改造をなすこととなり柴田工務所の手にて既に工事に着手十月一杯には完成する豫定である

したので同署益村巡官以下警士六名は十一日深更寢込みを襲ひ頑強に抵抗する張を逮捕するとともに物置小屋に隱匿せるブローニング拳銃一挺および實包十發を押取して引上げた、同巡官が嚴重取調べると張は右拳銃は本年三月ごろ同人の妻の實父龍江省開通縣九江窩桂何方三（四十）より預つたものだと逃げを打ち極力犯行を否認してゐるが追及の結果、義父の何も同樣匪賊の一味で各地において兇惡な匪賊行爲をなしており、先般も新京孟家橋および飛行場附近において强盜を働いたこと判明、引續き取調べる一方何の捜査を開始した

井上長三郎氏 個人展開催

獨立美術協會々員井上長三郎氏の個人展覽會は十四日午前十時から午後五時まで中銀クラブで開催される
氏は一九三〇年展及び獨立展で最高賞を數回獲得した青年畫家で昭和九年には獨立美術協會々員に推薦された人である
なほ同日出品は風景、アマリリスクその他二十三點である

建國体操を奬勵 冬期にも實施
協和會で具体的方針を協議

滿洲國協和會では國民保健上から見て現在實行してゐる建國體操を冬期も引續き實施する意向であるが、これに關し十四日午後一時から各分會關係者を日滿軍人會館に集めて具體的方針につき協議をなす

商工會議所內に 親和會組織

新京商工會議所內には昭和十年六月以來所員會が結成されてゐたが、今回その組織を擴大內容を充實して名稱も親和會と稱し所員の親睦融和、事務の圓滑を計ることとなつたが、その目的を達するため毎月一回座談會を開催し春秋二季に懇親會を擧行、更に運動競技を奬勵する等の外毎月一回規約貯金を勵行し將來の福祉を増進することになつてゐる

西廣場校生 本社見學

西廣場小學校六年生百七十五名は福島、沖田、吉野、黃瀨の四訓導引卒の下に十二日午前本社見學、本社員の說明で、『新聞紙の出來るまで』を實地に見學した

中尾都山師指揮の 同流大演奏會
十四日夜公會堂で

都山流宗家中尾都山師は大阪の小池玲山師同伴十二日午前六時着列車で來京、都山流關係者の出迎へを受けヤマトホテルに投宿、休息後各方面を秋元、西田兩師と挨拶午後六時から公會堂で慰問演奏を行ひ、賓宴樓に於ける歡迎宴に臨んだ、十三日は午前中、忠靈塔、南嶺、寬城子の戰跡を訪れ獻樂、午後六時よりヤマトホテルで都山師主催招宴、十四日午前十一時軍司令官々邸に軍司令官訪問、午後二時軍司令部講堂で演奏、同夜は公會堂で第四十回都山流特別演奏會、十五日は日滿軍人會館で同流準師範試驗を施行

中尾都山師等 本社來訪

（寫眞は中尾都山師）
都山流宗家中尾都山師は小池玲山師を隨伴、新京の秋元隆山、西田方山兩師の案內で本社へ來訪した

阪谷滿鐵理事 十四日來京

【大連國通】旅大における新任挨拶を終へた阪谷滿鐵理事は十三日夜行で新京に赴き滿洲國實業部、財政部及關東軍方面と滿洲開發に關し打合を行ふ事となつた、なほ滿鐵新任理事阪谷希一氏に對し滿鐵では十二日左の如く發表した
理事　阪谷希一

遺骨合同告別式
昨夜嚴肅裡に行わる

北滿の曠野に奮戰し治安工作の尊き犧牲となり名譽の戰死を遂げた勇士山岡部隊杉本勇吉少佐の遺骨五十三體及び京圖線沿線で討匪中護國の人柱となつた遺骨八體の合同告別式は十二日午後八時祝町太子堂に於て壯嚴に行はれた、長春寺住職の讀經の裡に軍官知名士の燒香を終へ祭領松尾中尉の戰死者の詳報に當時の悲壯鬼神を哭しむる奮戰振りを偲び參列者を暗涙に咽ばしめて式を終り同夜はしめやかなお通夜を行つた

大阪實聯から 本社宛挨拶狀

過般皇軍慰問並に滿支産業視察のため來滿した大阪實業組合聯合會一行百五十四名は多大の收獲を納めてさる九月二十八日無事歸阪した旨十二日中山會長、麻殖、藤井兩副會長連名を以つて本社に挨拶狀があつた

命遞業部長
命經濟調査委員會委員長（五日）

田家課長 大連貯金に榮轉

新京中央郵便局小包郵便課長田家富之氏は八日附大連貯金管理所振替貯金課長に榮轉不日赴任する筈であるが、同氏は昭和十年十月八日大通信濃町郵便局長から着任以來滿一ヶ年局內の信頼厚く今回の轉任は惜まれてゐる、なほ後任は青瀬梅太氏が襲ふこととなつた

室町校父兄會々長 竹內氏當選す
▽……きのふ評議員會で互選

新京室町小學校父兄會では栗原前會長の後任會長決定のため十二日午後四時から評議員會を開催出席者は吉田副會長以下二十餘名の評議員及び學校長、首席訓導等で、幹事互選の結果新會長には竹內德三郎氏が當選決定した、續いて前會長栗原氏は昭和四年以來役員となり、昭和十年以來會長として會のため盡力した功に對し感謝狀を贈ること決して五時二十分解散した

前畑秀子孃 水泳界引退を 聲明

【名古屋國通】女子平泳の第一人者前畑秀子孃は十一日名古屋プールで擧行された女子水上競技會に出場後トーキー映畫におさまり
私もながらくの宿望、世界制覇をなしとげたからこの競技會を最後にすべての競技第一線から引退、四年後に開かれる東京オリムピックにそなへ後進の指導にあたるつもりです
との引退書を發した

東條司令官青木課長十三日歸京

十日赴通した東條憲兵隊司令官並に青木警務課長は十三日午後五時二十分着あじあで歸京の豫定

群馬縣人會開催

群馬縣人會は十二日午後七時から軍人會館で開催された

記念競馬 第二日目成績

▲第一競馬（二、二〇〇米、三頭）1雲霞（三分一五秒一）2新興、3錦玉、配當―單六圓［illegible］、ガラ1四［illegible］圓五〇、等外五圓三〇
▲第二競馬（二、二〇〇米、二頭）1舞姫（三分一四秒一）2常陸、配當―單五圓〇〇、ガラ1六四圓、等外一六圓
▲第三競馬（二、〇〇〇米、四頭）1惠七（二分五九秒）2白縫、3秋風、配當―單九圓九〇、ガラ1一三四圓四〇、等外一一圓二〇
▲第四競馬（一、八〇〇米、九頭）1公流（二分三七秒二）2生力、3英新、配當―單一二一圓五〇、複1一三圓九〇、2七圓七〇、3七圓四〇、ガラ1四〇三圓、2一一五圓二〇、3五七圓六〇、等外二四圓
▲第五競馬（一、八〇〇米、四頭）1新京北斗（二分三五秒二）2玄洋、3井駒、配當―單七圓四〇、ガラ1一九四圓一〇、等外一六圓一〇
▲第六競馬（二、〇〇〇米、六頭）1（北龍、譽同着）（二分五五秒二）2第四天峰、3有田、配當―北龍二五圓二〇、譽一一圓八〇、ガラ1一七九圓二〇、等外二三圓四〇
▲第七競馬（一、八〇〇米、七頭）1精養軒（二分三一秒）2若駒、3轟、配當―單一三圓八〇、複1八圓二〇、2一三圓二〇、ガラ1三二七圓、2八一圓九〇、等外二〇圓四〇
▲第八競馬（二、〇〇〇米、七頭）1東洋亞細亞（二分五一秒四）2幸成、3新譽、配當―單一二圓六〇、複1九圓八〇、2四三圓七〇、ガラ1四〇〇圓、2一〇九〇、等外二五圓一〇

滿鐵新京事務局庶務課長の菅野誠氏は菅野大將の御曹子夫人は今を時めく廣田首相の令孃といふいずれも名門の出であるが▼この菅野夫人結婚式に自動車に乘つた切り滿洲へ來てからも一度も自動車に乘つたことがないといふ節儉ぶりである▼これは夫人の心がけにもよるが廣田首相夫妻の子女教育の然らしむるところであつて子を持つ親へのよき教訓であらう

妖魔往來

(講上映演) 桃川燕二演
内山鉦太郎畫

七一

飛脚は、米搗きバッタよろしくしきりに謝つて、
「マア何うぞ然う仰有らずに御勘辨を……」
と云ふのは飛脚屋は毎度申上げる通り、諸所から為替だの現金だのを預つて居ります、相手は武士の殊人通りの絶えたところで金を出せと喰つてはならぬ、それを氣遣ふからでございます。
八郎もそれに氣が付いた
「イヤ道連れが迷惑とならば強いて纏みは致さぬ、併し貴樣は今夜小山泊りだらうな」
「ヘエマア小山が精一杯のところでございます」
「身共は此街道を餘り多く歩いた事が無い、貴樣は身共を迂散な奴と思つて道連れを避けるのだらう、一月寺の鑑札も所持して居る者共だ怪しい者では無いが、それを強いて言ふと貴樣が嫌に取る、依つて道連れのことは止めるが此街道不慣れの身共だ、今夜一泊だけは一緒にして差支へなからう」
「夫りやア何泊ることは御一緒でも差支へございません」
「貴樣の定宿は何處なのだ」
「小山宿の中程江戸屋でございます」
「シテ貴樣は何處の飛脚屋だ」
「手前は上州館林でございます
「然うか、それを聞けば離れて歩から、疑念のある者と一緒に歩いても氣の毒だ」
「決して疑念のある譯ではありませんがチト都合がありまして、それではお先へ御免なさい」
飛脚屋は逃げるが如く飛出しました、八郎は飛脚屋の疑念を避ける爲故と離れて一丁ばかり遣り過したが
「待てよ、アノ飛脚屋が小山の宿の中ほど江戸屋と云つた、江戸屋は商人宿、此等の泊るに相應な所だが━━[illegible]も江戸屋泊りと云つて外へ顔を曝か又は夜を込めて歩いて居るとすると大きな目算が違つて來るぞ、是は何でも彼でも飛脚屋の姿を見失はれない」
と又急ぎ出した、此方はお駕籠
「駕籠屋さん何うだえ、前向ふへ姿は見えないかね」
「飛脚屋足の早い處無類だ、まだ見えませんよ」
「最うドノ位の道を來たね」
「三里十丁來ました」
「三里の上も來て追着かない譯はあるまい、途中茶屋か何かで休んで居るところを通り越して了つたのではあるまいかね」
「其麼ことは大丈夫ありません何うも驚いた足の早さだ、私ち共は最う汗ダク/\になつて一ト息吐かなきやアとても出られません
「そんな事を云はないで、後ろ姿の見える限り後生だから遣つてお呉れ、貴所樣は十兩出すよ」
「エッ十兩……十兩なんて金は生れてからまだ持つて見たことがありません、こいつア假令肥多張る迄もやらなくてはなりますまい相棒しつかりしろ、褒美が十兩だとよ」
「然う聞いちやア一生懸命だ、早打の氣で出掛ける」
八郎の早足が飛脚屋に負つて了つた、兩人は生命の限りとエッサ/\の掛聲で飛ぶ
「締めたッ跡棒、十兩が見えたぞ」
「ヤッ十兩が見えたソレ飛べヤレ飛べ」
「オイ/\駕籠屋さん、後ろ影が見えたら然う走らなくても好いよ、私も少し考へたことがある、斯う途中へ飛出した以上は知らぬ宿所で逢つた方が好い、何うせ今夜は何處かへお泊りになるだらうその宿屋を突止めて駕籠を下し緩く話をしやうと思ふ、そのつもりでお姿を見失はぬ樣に静かにやつてお呉れ」